

平成17年度

長崎県果樹試験場業務報告

平成18年7月

長崎県果樹試験場

# 平成17年度 長崎県果樹試験場業務報告目次

## I. 概況及び総括

1. 沿革	1
2. 組織及び業務の概要	1
3. 職員数	2
4. 職員の配置	2
5. 職員の異動	3
6. 職員の研修	3
7. 決算	6
8. 所在地	8
9. 位置図	8
10. 受託研修等	9
11. 視察等来場者数	14
12. 問い合わせ・相談対応	14
13. 会議出席等	15
14. 取材対応	25

## II. 研究成果の発表

1. 刊行物等	26
2. 成果情報の発表	33

## III. 試験研究課題

## IV. 気象

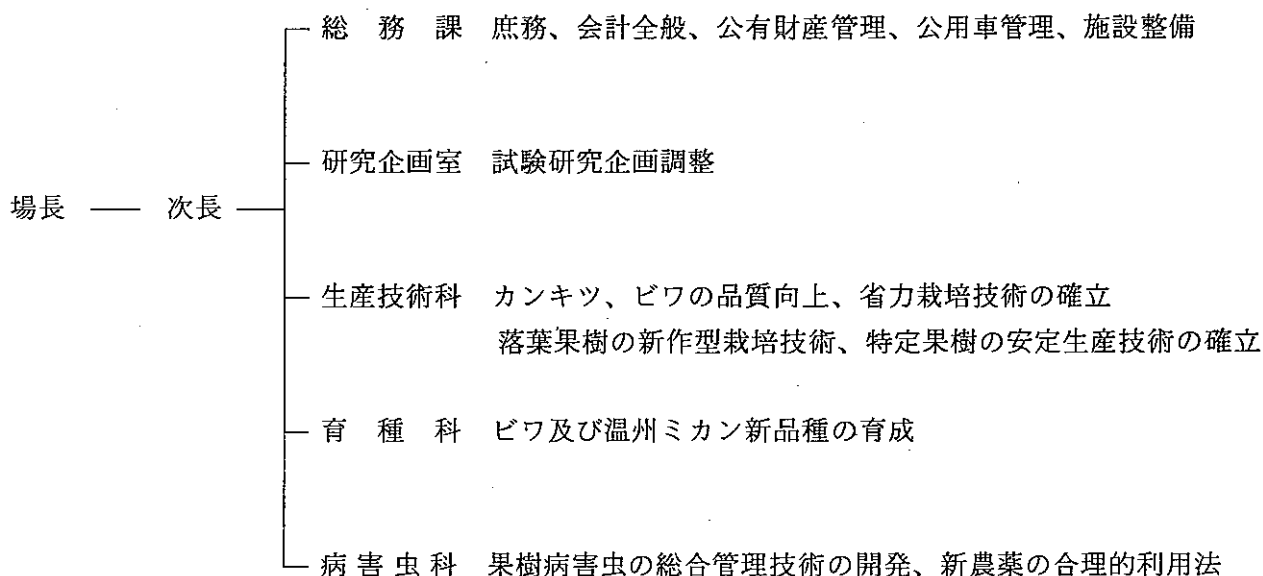
1. 長崎県の気象概況	40
2. 長崎県果樹試験場気象表	44

## I. 概況及び総括

### 1. 沿革

昭和29年4月	農業試験場大村園芸分場発足。発足時には、そ菜担当、果樹担当を配置
昭和36年7月	機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の2科編成
昭和38年4月	県北柑橘指導園新設
昭和39年4月	施肥改善科（指定試験）新設
昭和44年4月	環境科を病害虫科と改名
昭和45年4月	長崎県総合農林試験場果樹部と改名
昭和47年4月	長崎県果樹試験場として独立
昭和48年4月	栽培科にビワ育種指定試験地設置
昭和50年3月	県北柑橘指導園廃止
昭和53年4月	ビワ育種科（指定試験）新設
昭和56年4月	落葉果樹（ナシ、ブドウ、キウイ）の栽培試験始まる。
昭和58年4月	施設整備計画により本館、調査棟が改築される。
昭和63年4月	栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分かれ、それぞれ独立科となる。
平成8年3月	ミカンの土壌肥料指定試験廃止
平成15年4月	県内7公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。 施肥改善科を廃止
平成16年4月	研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科1を統合し生産技術科となる。 ミカン育種開始

### 2. 組織及び業務の概要（平成17年4月1日）



I. 概況及び総括

3. 職員数 (平成17年4月1日現在)

	行政職		研究職					現業職	合計
	課長	係長	場長	次長	室科長	専門研究員	研究員	技師	
場長			1						1
次長				1					1
総務課	1	1						1	3
研究企画室					(1)	(1)			(2)
生産技術科					1	1	4	3	9
育種科					1		3	2	6
病虫害科					1		2	1	4
合計	1	1	1	1	3 (1)	1 (1)	9	7	24 (2)

( ) 兼務

4. 職員の配置 (平成17年4月1日現在)

場長 寺井理治

次長 中倉建二郎

課(科)名	職名	職員氏名
総務課	課長	満重新 矢
	係長(副参事)	古賀 惠美子
	技師	池田 安子
研究企画室	次長兼室長	中倉 建二郎
	専門研究員(兼)	谷本 惠美子
生産技術科	科長	林田 誠剛
	専門研究員	谷本 惠美子
	研究員	古川 忠
	"	永田 浩久
	"	徳嶋 知則
	技師	田中 実
	"	丸田 助喜
育種科	科長(参事)	石川 清治
	研究員	山口 祐一郎
	"	根角 博久
	"	富永 由紀子
	技師	高見 寿隆
	"	福田 伸二
病虫害科	科長	与崎 進一郎
	研究員	嶋田 義昭
	技師	早田 栄一郎
		菅宮 康弘
		宮崎 俊英
		鶴田 浩徳

I. 概況及び総括

5. 職員の異動

1) 転入者(平成17年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
なし		

2) 転出者(平成17年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
なし		

3) 場内異動(平成17年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
なし		

4) 退職者(平成18年3月31日付)

氏名	旧所属	備考
中倉建二郎	次長兼研究企画室長	

6. 職員の研修

1) 平成17年度依頼研究員研修事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	研修期間
永田 浩久	生産技術科	炭化物等を果樹園に施用した場合の微生物活性測定法の修得	(独)農業・生物系特定産業技術研究機構 果樹研究所 生理機能部 根圏機能研究室	H17.6.1 ~8.31

2) 平成17年度農林業バイオテクノロジー研究推進事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	研修期間
徳嶋 知則	生産技術科	農業技術研修 カンキツ及びピワ葉における機能性成分分析手法の修得	(独)農業・生物系特定産業技術研究機構 果樹研究所 興津 品質機能研究室	H17.10.17 ~10.30

I. 概況及び総括

2) 平成17年度農林業バイオテクノロジー研究推進事業に基づく研修(つづき)

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	研修期間
福田 伸二	育種科	農業技術研修 ビワ新品種保護のためのDNA NAマーカーの開発	(独)農業・生物系特定産業技 術研究機構 果樹研究所 落葉果樹ゲノムチーム	H18.1.15 ~1.28

3) 平成17年度農林水産省関係 農業中核員研究員研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	研修期間
林田 誠剛	生産技術科	農業中核研究員研修	農林水産省農林水産技術会議	H17.11.16 ~18

4) 平成17年度農林水産省関係研究員短期集合研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	研修期間
宮崎 俊秀	病害虫科	農林水産省関係研究員短期 集合研修	農林水産省農林水産技術会議	H17.10.5 ~7

5) 海外の学会、調査等の出張

研修者氏名	所属名	技術交流	交流機関	交流期間
根角 博久	育種科	日本におけるカンキツ新品 種の開発	大韓民国暖地農業研究所、 済州大学	H17.11.2 ~8

6) 研究員ゼミ等職員研修

時期	場所	内容	研修者	研修者数	備考
5.31	小城市	TDR測定法研修	林田、古川	2	
6.24	長崎市	ホームページ管理者研修	林田	1	
8.11	諫早市	安全衛生研修	富永	1	
8.23~26	つくば市	雑草生態及び除草剤試験に関する 研修	谷本	1	
8.29	諫早市	意識改革研修	林田、根角、徳嶋、 宮崎	4	
8.30~31	国東町	カンキツ農業セミナー	徳嶋	1	

I. 概況及び総括

6) 研究員ゼミ等職員研修 (つづき)

時 期	場 所	内 容	研 修 者	研 修 者 数	備 考
9.8	諫早市	普及指導員研修	古川、永田、徳嶋、 根角、富永、福田、 菅、宮崎	8	
9.27	長崎市	広報広聴研修	福田	1	
10.28	長崎市	知的財産セミナー	福田	1	
11.14	長崎市	知的財産セミナー	福田	1	
11.15	長崎市	ユニバーサルデザイン研修	谷本、早田	2	
11.29～30	長崎市	Word活用研修	高見	1	
12.16	諫早市	知的財産セミナー	福田	1	
2.23	長崎市	情報セキュリティ対策研修	高見	1	
4～3月 10回(延 べ)	場 内	場内ゼミ	研究員	80(延べ)	
8.2	諫早市	合同ゼミ	根角	1	
		25回		107人	

I. 概況及び総括

7. 平成17年度決算

歳入

---

1) 総歳入額	5,405,255円
(1) 財産収入	5,405,255円
①農業使用料(電柱設置敷地使用料)	63,900円
②生産物売払収入	5,341,355円

---

歳出

1) 総歳出額	299,238,487円
(1) 人件費(職員給与)	213,889,533円
(2) 果樹試験場費(本庁執行額等を含む)	57,012,975円
①運営費	10,717,421円
②試験研究費	37,419,000円
常緑・落葉果樹研究費	9,513,000円
育種研究費	13,486,000円
病虫害研究費	8,258,000円
圃場管理費	5,516,000円
研究広報費	646,000円
③果樹試験場施設整備費	8,876,554円
(3) 果樹試験場費以外の令達予算	28,335,979円

---



I. 概況及び総括

---

果樹試験場費の財源内訳

1) 一般財源	34,928,975円
2) 国庫支出金	10,686,000円
3) その他	11,398,000円

---

果樹試験場施設整備費の内訳

1) 施設整備	702,000円
2) 備品更新・整備	8,174,554円

主要な備品更新・整備の内訳

品名	
色彩色差計	829,500円
蒸留水製造装置	477,487円
超音波洗浄機	504,000円
卓上凍結乾燥機	695,142円
トラクター	1,863,000円

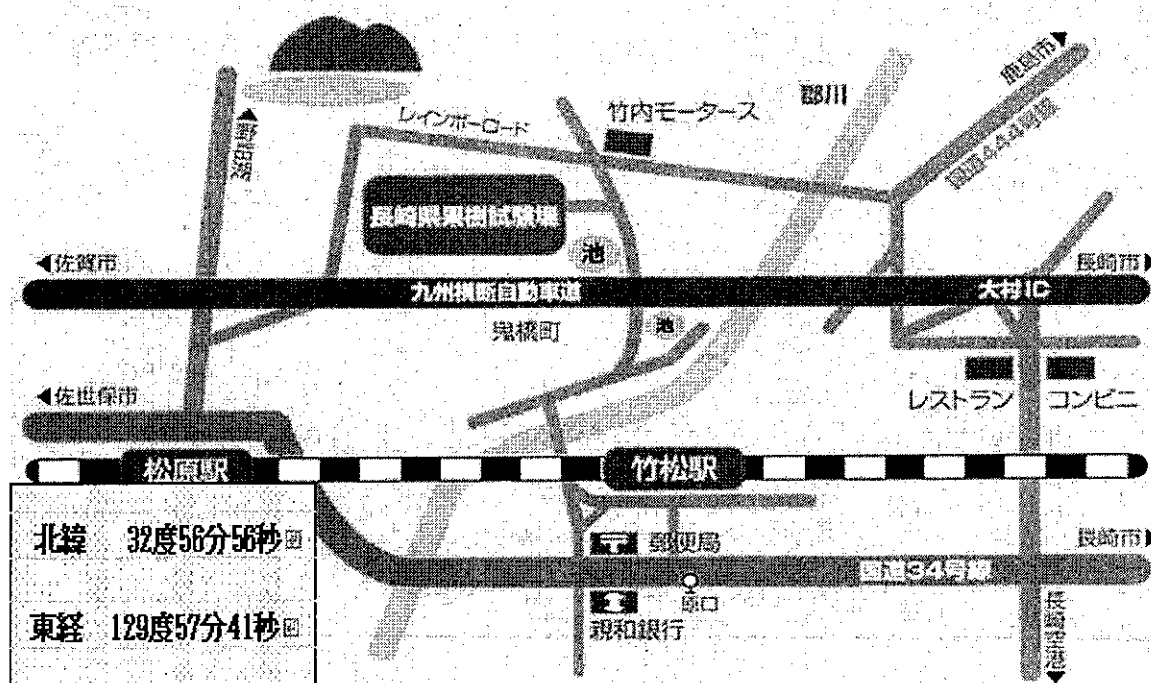
---

I. 概況及び総括

8. 所在地

名称	所在地	TEL	交通の便
長崎県果樹試験場	〒856-0021 大村市鬼橋町1370	0957-55 -8740	JR大村線竹松駅下車2km 徒歩約25分 バス 原口バス停 タクシ-5分

9. 長崎県果樹試験場 位置図



I. 概況及び総括

10. 受託研修等

1) 農業指導者等実技研修（農業大学経由・農協等）および一般研修

受入科名	研修者氏名	依頼機関名	研修項目	研修期間
なし				

2) 農業改良普及員研修（新任者、課題解決等）

受入科名	研修者氏名	普及センター	研修部門	研修名	研修期間
生産技術科 育種科 病害虫科	石本慶一郎	県北	果樹全般	新任者研修	H17.5.10~5.19
生産技術科 育種科 病害虫科	外尾佳子 村岡悠	長崎 島原	果樹全般	専門技術課題解決 研修	H17.11.28~12.2

3) 大学生研修

受入科名	研修者氏名	所属	研修項目	研修期間
生産技術科 育種科 病害虫科	山口宙晃	長崎県立農業大学校	果樹専攻プロジェクト	H17.4~H18.3

4) 海外研修生

受入科名	研修者氏名	所属	研修項目	研修期間
なし				

I. 概況及び総括

5) 生産者組織研修

月日	研修組織名	地区名	員数	研 修 内 容	担 当
4.8	JA県央	諫早	3	スモモの栽培管理技術について	生産技術科
4.15	JA島原雲仙	有家・西有家	18	ハウスモモ栽培について	生産技術科
4.22	JA島原雲仙	吾妻	2	果樹栽培について	生産技術科
4.25	JA県央	小長井	2	果樹栽培について	生産技術科
5.6	JA全農	諫早	2	果樹栽培について	生産技術科
5.9	JA長崎西彼	長与	18	カンキツ及び落葉果樹の高品質生産対策	生産技術科
5.11	JA長崎西彼	長崎	2	果樹栽培について	生産技術科
5.16	JA県央	大村	2	果樹栽培について	生産技術科
5.31	JA長崎西彼	西海	9	果樹栽培について	生産技術科
6.1	JA島原雲仙	有家	5	ハウスミカン栽培について	生産技術科
6.21	JA長崎西彼	喜々津	10	ブドウの高品質多収技術について	生産技術科
6.22	JA長崎西彼	古賀	9	ハウスビワ栽培、新品種について	生産、育種科
6.29	JA長崎西海	佐世保	22	カンキツ生産対策、ヒリュウ台の特性	生産技術科
6.30	JA長崎西彼	長与	4	スモモ栽培について	生産技術科
6.30	JA県央	諫早	15	スモモ栽培について	生産技術科
6.30	JA長崎西彼	伊木力	12	させぼ温州について	生産技術科
7.5	JA長崎西彼	長与	4	果樹栽培について	生産技術科
7.6	JA長崎西彼	長与	7	せとか、麗紅の栽培について	生産技術科
7.7	黒耳びわ組合	高知県	20	ビワの栽培について	生産技術科
7.12	米子果樹委員会	鳥取県	17	ナシ栽培、せん定くず堆肥について	生産技術科
7.15	JA長崎西彼	長与	14	させぼ温州について	生産技術科
7.15	JA県央	大村	9	させぼ温州について	生産技術科
7.25	長与木場	長与	10	させぼ温州について	生産技術科
7.26	JA長崎西彼	外海	40	果樹全般、新しいカンキツ・ビワ品種	生産、育種科
8.3	福重生産組合	大村	11	果樹栽培について	生産技術科
8.4	JA長崎西海	佐世保	11	ブドウ無核栽培	生産技術科
8.5	JA島原雲仙	瑞穂	2	果樹栽培について	生産技術科
8.22	県央農改センター		4	普及指導協力員の研修(させぼ温州など)	生産技術科
8.24	JA長崎西彼	琴海	16	させぼ温州の栽培について	生産技術科
8.26	大村成果市場	大村	3	果樹栽培について	生産技術科
8.30	JA長崎西彼	面高	15	させぼ温州の栽培について	生産技術科
9.6	JAえひめ	愛媛	9	中晩柑の栽培について	生産技術科
9.8	JAゆたか	広島県	20	マルチ栽培について	生産技術科
9.9	JA長崎西彼	喜々津	20	させぼ温州について	生産技術科
9.9	長崎市	農業センター	45	果樹栽培について	生産技術科
9.12	JA島原雲仙	瑞穂	36	させぼ温州の栽培について	生産技術科
9.12	JA長崎西海	佐世保	21	させぼ温州の栽培について	生産技術科
9.13	JA南筑後	福岡県	8	マルチ栽培	生産技術科
9.13	JA島原雲仙	加津佐	17	ビワの新品種について	育種科

## I. 概況及び総括

## 5) 生産者組織研修(つづき)

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
9.13	JA県央	小長井	13	させぼ温州の栽培について	生産技術科
9.14	JA県央	東彼杵	41	させぼ温州の栽培について	生産技術科
9.14	JA佐賀みどり	佐賀県	16	温州ミカンの品質向上対策	生産技術科
9.15	JA県央	高来	15	させぼ温州の栽培について	生産技術科
9.15	JA長崎西彼	千々	25	ビワ栽培法 ビワの病害虫について	生産、病虫科
9.22	JA県央	青年部	11	極早生温州の仕上げ摘果	生産技術科
10.4	JA島原雲仙	布津	11	ビワ栽培のポイントについて	生産技術科
10.4	大分ビワ部会	大分県	15	ビワ栽培について	生産技術科
10.4	JA県央	波佐見	13	なし栽培のポイントについて	生産技術科
10.7	JA県央	大村	2	果樹栽培について	生産技術科
10.18	JA長崎西彼	野母崎	32	ビワ栽培法	生産、病虫科
10.19	JAごとう	ビワ部会	12	ビワ新品種について	育種科
10.21	生月	直売所	25	果樹栽培について	生産技術科
10.21	JA清水	静岡県	6	温州ミカンの品質向上対策	生産技術科
10.26	生産組合	佐賀県	2	果樹栽培について	生産技術科
10.26	JA長崎西彼	多良見	10	果樹栽培について	生産技術科
10.28	JA長崎西彼	三和	40	ビワ新品種、栽培法、病害虫対策	生産、育種、病虫科
10.31	JA長崎西海	佐世保	2	果樹栽培について	生産技術科
10.31	生産組合	茂木	2	ビワ栽培について	生産技術科
10.31	JA長崎西海	松浦	16	させぼ温州の栽培について	生産、育種、病虫科
11.1	JA長崎西彼	三和	29	ビワ新品種、栽培法、病害虫対策	生産、育種、病虫科
11.7	JA長崎西海	佐世保	15	温州ミカン栽培について	生産技術科
11.9	JA鹿児島	鹿児島県	10	果樹試験場の試験研究内容	生産技術科
11.10	JA県央	諫早	12	果樹栽培について	生産技術科
11.10	JA長崎西彼	琴海	17	温州ミカンの品種について	育種科
11.15	JA苓北	佐賀県	9	ビワ栽培全般	生産技術科
11.21	JA長崎西彼	長与	10	果樹栽培について	生産技術科
11.25	JA長崎西彼	長与	4	果樹栽培全般	生産技術科
12.2	JA出水	鹿児島県	13	中晩生柑橘の特性と栽培法	生産技術科
12.2	天久保組合	西海	10	中晩生柑橘の特性と栽培法	生産技術科
12.8	JA島原雲仙	瑞穂	6	果樹栽培について	生産技術科
12.9	琴海中晩柑橘	琴海	8	中晩生柑橘の特性と栽培法	生産技術科
12.9	JA長門大津	山口県	14	ビワ栽培全般	生産、育種科
12.16	県央農改センター	諫早	4	果樹栽培について	生産技術科
1.5	JA長崎西彼	西海	3	果樹栽培について	生産技術科
1.5	JA県央	小長井	3	果樹栽培について	生産技術科
1.5	JA全農	長崎	4	果樹栽培について	生産技術科
1.16	JA長崎西彼	時津	2	果樹栽培について	生産技術科
1.27	JA島原雲仙	愛野	2	果樹栽培について	生産技術科
1.31	JA島原雲仙	瑞穂	2	果樹栽培について	生産技術科

I. 概況及び総括

5) 生産者組織研修 (つづき)

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
2.1	JA長崎西彼	西海	4	果樹栽培について	生産技術科
2.2	JA仲多度	香川県	25	ビワ栽培法	育種科
2.6	生産組合	大村	2	果樹栽培について	生産技術科
2.6	生産組合	岡山	2	果樹栽培について	生産技術科
2.23	JA長崎西彼	琴海	7	させぼ温州の品種特性と栽培法について	生産技術科
2.27	千々ミカ組合	千々	10	ミカン栽培について	生産技術科
3.7	JA島原雲仙	西有家	5	ビワ新品種の特性と栽培法	育種科
3.15	JA長崎西彼	多良見	51	させぼ温州の栽培について	生産技術科
3.15	JA日出町	大分県	19	温州ミカンの栽培について	生産技術科
3.16	JA長崎西海	佐世保	26	させぼ温州の栽培について	生産技術科
	89		1,131		

6) 女性グループ研修

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
6.21	ゆたか会婦人部	大村市	100	果樹試験場の試験研究内容	生産技術科
10.26	JA長崎西彼	伊木力	10	させぼ温州の栽培について	生産技術科
	2		110		

7) 営農指導員等研修

月日	研修組織名	地区名	員数	研修内容	担当
5.30	県立シホノホト大学	長崎	5	果樹栽培	育種科
8.18	JA全農長崎	長崎	30	長崎ミカン市場担当者産地研修会	生産技術科
9.12	JA長崎西彼	長崎	10	ビワ新品種導入検討	育種科
11.14	果樹研究所	口之津	5	果樹試験法	生産、育種科
12.1	八幡地方局	愛媛県	1	せとかの栽培法	生産技術科
12.19	果技協	長崎	15	落葉果樹のせん定法	生産技術科
2.27	千葉大学	千葉県	1	ビワ新品種の特性と栽培法	育種科
3.7	淡路県民局	兵庫県	1	ビワ新品種の栽培法	生産技術科
3.16	果樹技術者連盟	熊本県	13	ナシの生育予測システム	生産技術科
3.22	JA島原雲仙	吾妻	1	果樹栽培	生産技術科
3.31	JA県央	諫早	3	果樹栽培	生産技術科
	11		85		

I. 概況及び総括

8) 体験学習

受入科名	研修者	依頼機関名	研修項目	研修期間
生産技術科 育種科 病害虫科	虹の原養 護学校 1年生 2名	県立虹の原養護学校	職場体験学習 ・ブドウ袋かけ ・スモモ収穫 ・調査補助	6.13 ~7.1
生産技術科 育種科 病害虫科	ろう学校 本科3年生 2名  専攻科1年 生 1名	県立ろう学校	職場体験学習 ・スモモ・ブルーベリーの収 穫 ・ミカン摘果 ・苗木かん水	7.6 ~7.7
2件	5人			

9) 海外からの視察見学など

受入科名	組織名	地区名	員数	研修内容	研修日
なし					

I. 概況及び総括

1 1. 視察等来場者数

( ) 内は件数

	県 内		県 外		外 国		総 計	
学 生 (生 徒)	( 6)	472	( 0)	0	( 0)	0	( 6)	472
一 般	( 99)	1,709	( 27)	233	( 0)	0	(126)	1,942
計	(105)	2,181	( 27)	233	( 0)	0	(132)	2,414

\*一般公開来場者 総数 1,129人 (一般 693人 、 学生・生徒 436人)

1 2. 問い合わせ・相談対応

科 名	手 段		問 い 合 わ せ ・ 相 談 者					相 談 内 容				
			農家	普及	J A	一般	その他	栽培	品種	病害虫	その他	
生産技術科	電話	常緑	79	29	16	17	17		54	12	5	8
		落葉	71	25	12	8	20	6	45	7	7	12
	来訪	常緑	12	12					10			2
		落葉	17	17					10			7
育種科	電 話	36	7	8	15	5	1	4	19	2	11	
	来 訪	28	13	9	6			2	14	3	9	
病害虫科	電 話	105	44	11	17	21	12			105		
	来 訪	75	27	24	3	12	9			75		
計	電 話	291	105	47	57	63	19	103	38	119	31	
	来 訪	132	69	33	9	12	9	22	14	78	18	



I. 概況及び総括

13. 会議出席等

1) 団体等主催

月 日	内 容	主 催	場 所	担当科等	出席数
4.5	果樹研究会ピワ部会	果樹研究会	長崎市	育種科	1
4.8	農業共済果樹損害評価(ハ)調査)	県農業共済組合	諫早市	場長、科長	3
4.13	果樹研究会ハウスミカン部会長会	果樹研究会	長崎市	生産技術科長	1
4.28	ハウスミカン出荷協議会	全農ながさき	長崎市	生産技術科長	1
4.28	露地ピワ出荷協議会	全農ながさき	長崎市	場長、育種科長	2
5.9~10	温州ミカン着花調査	全農ながさき	県下	生産技術科	2
5.16	農業共済果樹損害評価会(ミカ調査)	県農業共済組合	県下	場長、科長	2
5.16	ハウスモモ出荷協議会	全農ながさき	長崎市	生産技術科長	1
5.17	防除合理化推進協議会	全農ながさき	長崎市	病害虫科長	1
5.19	「長崎の果樹」編集委員会	果樹研究会	長崎市	生産技術科長	1
5.26	J A 県央中部営農総会	J A 県央	大村市	次長	1
6.2~3	果樹技術者協議会総会・研修会	果技協	諫早市	場長他	7
6.17	果樹研究会総会	全農ながさき	諫早市	場長、科長	2
6.24	試験研究OB会講演会	試験場職員OB会	諫早市	場長	1
7.5	農業共済果樹損害評価会	県農業共済組合	諫早市	場長、科長	3
7.15	県農協営農指導員協議会	農協中央会	諫早市	場長	1
7.15	夏果実出荷協議会	全農ながさき	長崎市	生産技術科長	1
7.20	ピワ販売対策会議	全農ながさき	長崎市	生産技術科長	1
8.3	農業共済果樹損害評価(ハ)調査)	県農業共済組合	諫早市	場長、科長	3
8.9	果樹研究会カンキツ部会	果樹研究会	長崎市	次長	1
8.11	果樹研究会若手産地交流会	果樹研究会	長崎市	生産技術科長	1
8.12	ピワ出荷容器検討会	全農ながさき	長崎市	生産技術科	1
8.18	長崎ミカン市場担当者産地研修会	全農ながさき	長崎市	場長他	2
8.20	ブドウ果実品評会	ブドウ生産組合	島原市	生産技術科長	1
8.23	ミカン計画生産調査	全農ながさき	琴海町	育種科	1
9.15	ミカン出荷協議会	全農ながさき	長崎市	場長他	2
10.4	農業共済果樹損害評価会(ミカ調査)	県農業共済組合	県下	場長、科長	2
10.7	全国果樹経営コンクール審査会	果実基金	長崎市	生産技術科長	1
10.26	農業共済果樹損害評価会	県農業共済組合	諫早市	場長、科長	3
11.12	果実消費拡大会議	全農ながさき	長崎市	次長等	2
11.16	「長崎の果樹」編集委員会	果樹研究会	長崎市	生産技術科	1
11.19~20	ながさき実り、恵み感謝祭	全農ながさき	長崎市	場長他	7
12.2	果技協長崎ブロック研修会	果技協	果樹試	生産技術科	1
12.15	農業共済果樹損害評価会	県農業共済組合	諫早市	場長、科長	3
2.16	ハウスピワ出荷協議会	全農ながさき	長崎市	生産技術科長	1
3.1	長与地区集落座談会	JA長崎西彼	長崎市	育種科	1
3.3	果技協長崎ブロック指導者会	果技協	果樹試	生産技術科	1
3.14	ピワ共済説明会	県農業共済組合	長崎市	場長	1

1. 概況及び総括

2) 果樹試験場主催及び要請対応

月 日	内 容	主 催	場 所	対応科	対応者数
4.6	果樹品種研究会協議	果樹試験場	南有馬	次長他	2
4.20	果樹品種研究会協議	果樹試験場	大瀬戸	育種科	2
5.2	果樹品種研究会現地調査	果樹試験場	大瀬戸	育種科	2
7.25	品種研究会ピワ分科会	果樹試験場	果樹試	育種科他	4
2.8	品種研究会幹事会	果樹試験場	果樹試	育種科	4
2.21	品種研究会	果樹試験場	果樹試	場長他	6
3.8~9	試験成績検討会	果樹試験場	果樹試	全場	21
3.17	果樹部門成績検討会	果樹試験場	果樹試	全場	15
5.2~3	久早生検討会	果樹試験場	西海市	生産技術科	1
5.10	ミカン優良系統調査	果樹試験場	琴海町	育種科	1
8.10	ミカン優良系統調査	果樹試験場	佐世保市	育種科	3
9.14	ミカン優良系統調査	果樹試験場	西海市	育種科	1
9.15	ミカン優良系統調査	果樹試験場	諫早市	育種科	1
10.11	ミカン優良系統調査	果樹試験場	佐世保市	育種科	1
11.4	ミカン優良系統調査	果樹試験場	長崎市	育種科	1
3.10	ミカン優良系統調査	果樹試験場	松浦市	育種科	1
3.14	ミカン優良系統調査	果樹試験場	長崎市	育種科	1
3.28	ピワ「麗月」検討会	果樹試験場	西海市	生産、育種科	2
6.28	ゆうこう振興会議	長崎市	長崎市	育種科	1
10.12	ゆうこう研究会	果樹試験場	長崎市	育種科	2
12.26	ゆうこう研究会	果樹試験場	長崎市	育種科	2
2.28	ゆうこう現地調査	果樹試験場	長崎市	育種科	2
3.22~23	ゆうこう遺伝資源現地調査	馬渡島	佐賀県	育種科	1
5.24	県立農大講義	県立農大	諫早市	病害虫科	1
5.31	県立農大講義	県立農大	諫早市	病害虫科	1
6.7	県立農大講義	県立農大	諫早市	育種科	1
6.14	県立農大講義	県立農大	諫早市	生産技術科	1
6.21	県立農大講義	県立農大	諫早市	生産技術科	1
7.19	県立農大講義	県立農大	諫早市	生産技術科	1
10.6	県立農大講義	県立農大	諫早市	育種科	1
10.13	県立農大講義	県立農大	諫早市	育種科	1
10.20	県立農大講義	県立農大	諫早市	育種科	1
10.27	県立農大講義	県立農大	諫早市	育種科	1
1.25	県立農大研究部卒業論文発表会	県立農大	諫早市	育種科	1

I. 概況及び総括

2) 果樹試験場主催及び要請対応 (つづき)

月 日	内 容	主 催	場 所	対応科	対応者数
5. 2	成果情報地区別報告会	県央農改センター	諫早市	生産技術科	1
5.12	成果情報地区別報告会	長崎農改センター	西海市	生産技術科	1
5.14	成果情報地区別報告会	県央農改センター	諫早市	生産技術科	1
6. 6	成果情報地区別報告会	県央農改センター	諫早市	生産技術科	1
8. 5	成果情報地区別報告会	県央農改センター	大村市	育種科	1
11.7	成果情報地区別報告会	苗木生産組合	大村市	育種科	1
11.24	成果情報地区別報告会	島原農改センター	有家町	生産技術科	1

3) 視察研修 (生産者以外) 等受け入れ要請等

月 日	研修組織名	地区名	員数	研 修 内 容	担 当
5.30	県立ソールト大学	長崎	5	果樹栽培	育種科
6.13~7.1	県立虹の原養護学校	大村	2	職場体験学習	生産、育種、病虫科
7.6~7	県立ろう学校	大村	3	職場体験学習	生産、育種、病虫科
8.16	サマービレッジ	長与	11	果樹栽培	生産技術科
8.18	JA全農長崎	長崎	30	長崎ミカン市場担当者産地研修会	生産技術科
9.12	JA長崎西彼	長崎	10	ピワ新品種導入検討	育種科
11.14	果樹研究所	口之津	5	果樹試験法	生産、育種科
12.1	八幡地方局	愛媛県	1	せとかの栽培法	生産技術科
12.19	果技協	長崎	15	落葉果樹のせん定法	生産技術科
2.27	千葉大学	千葉県	1	ピワ新品種の特性と栽培法	育種科
3. 7	淡路県民局	兵庫県	1	ピワ新品種の栽培法	生産技術科
3.16	果樹技術者連盟	熊本県	13	ナシの生育予測システム	生産技術科
3.20	S F長崎	長崎	2	「ゆうこう」の機能性	育種科
3.22	JA島原雲仙	吾妻	1	果樹栽培	生産技術科
3.31	JA県央	諫早	3	果樹栽培	生産技術科

I. 概況及び総括

3) 県主催

月 日	内 容	主 催	場 所	担当科等	出席員数
4. 8	品種登録打合せ	農産園芸課	長崎市	生産技術科	3
4. 12	県立農業大学校入学式	県立農大	諫早市	場長	1
4. 14	記者発表（ピワ麗月）	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
4. 20	施肥合理化協議会幹事会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
4. 20	植物防疫協会幹事会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
4. 20	植物防疫 施肥合理化協議会幹事会	農産園芸課	長崎市	次長	1
4. 22	果樹生産振興業務打合会	農産園芸課	長崎市	場長他	5
4. 25～26	農産園芸振興対策協議会	農産園芸課	長崎市	各科	5
4. 26	普及センター所長会議	農業経営課	長崎市	場長	1
4. 27	農林部機関長会議	農林部	長崎市	場長	1
4. 28	食料・農業・農村基本法説明会	農政課	長崎市	次長	1
5. 2	研究成果地区別報告会	県央農改センター	諫早市	生産技術科	1
5. 10	施肥防除協会総会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
5. 12	研究成果地区別報告会	長崎農改センター	西海市	生産技術科	1
5. 14	研究成果地区別報告会	長崎農改センター	諫早市	生産技術科	1
5. 16	連携ビジョンWG会議	科学技術振興課	長崎市	生産技術科	1
5. 23	研究機関長会議	科学技術振興課	波佐見	場長	1
5. 24	大村地区活性化のための知事との交流会	県	大村市	場長・次長	2
5. 25	農政ビジョン打合せ会議	農政課	長崎市	生産技術科	1
5. 31	農政ビジョン打合せ会議	農政課	長崎市	生産技術科	1
6. 2	農薬安全対策協議会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
6. 6	研究成果地区別報告会	県央農改センター	諫早市	生産技術科	1
6. 7	農政ビジョン打合せ会議	農政課	長崎市	生産技術科	1
6. 9～10	環境保全型農業技術検討会	農業経営課	長崎市	生産、病虫科	2
6. 10	政策評価打合せ	政策評価課	長崎市	次長	1
6. 20	異常気象連絡会議	農業経営課	長崎市	場長	1
6. 24	農林関係試験研究機関職員OB会総会	総合農林試験場	諫早市	場長	1
6. 28	異常気象連絡会議	農業経営課	長崎市	場長	1
7. 8	農林業技術普及連絡会議	農業経営課	諫早市	場長他	4
7. 13	環境保全型農業技術検討会	農業経営課	長崎市	病害虫科	1
7. 14	バイオテック推進連絡協議会	農業経営課	諫早市	育種科	1
7. 15	窯業技術センター成果発表会	窯業技術センター	波佐見	次長	1
7. 20	果樹振興計画検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
7. 22	長崎版GAP打合せ会	農産園芸課	諫早市	生産技術科	1
7. 25	分野別研究推進委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	4
7. 20	果樹振興計画検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
7. 27	長崎県果樹産地市町村協議会	農産園芸課	長崎市	育種科	1

I. 概況及び総括

3) 県主催 (つづき)

月 日	内 容	主 催	場 所	担当科等	出席員数
8.19	果樹振興計画検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
8.19	農業資材低減対策会議	農産園芸課	長崎市	次長	1
8.29	研究推進委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	4
8.30	防除基準打合せ	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
9.7	県農業賞審査会	農業経営課	長崎市	場長	1
9.2	植物防疫事業推進対策会議	農産園芸課	諫早市	病害虫科	3
9.9	農政ビジョン打合せ	農政課	諫早市	生産技術科	2
9.13	果樹振興計画検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
9.21	させぼ温州栽培マニュアル検討会	農産園芸課	果樹試	生産技術科	2
9.22	機能性ピワ茶生産対策会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	3
10.3	植物防疫事業打合せ	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
10.5	研究機関企画担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
10.6	重油対策会議	農業経営課	諫早市	生産技術科	1
10.7	研究機関長会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
10.17	GAP推進協議会WG	農産園芸課	諫早市	生産技術科	1
10.17	施肥防除協会研修会	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
10.18	病害虫防除展示圃成績検討会	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
10.20	バイテクセミナー	農業経営課	諫早市	次長他	4
10.24	園芸ビジョン21企画推進会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
10.27	農政ビジョン後期計画意見交換会	農政課	長崎市	場長他	2
11.1	九州知事会WG検討会	科学技術振興課	諫早市	次長	1
11.2	高機能性ピワ茶販売戦略会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	2
11.10	農業技術協議会(果樹・茶)	農産園芸課	果樹試	病害虫科	3
11.15~16	ピワ着房状況調査	農産園芸課	県下	生産、育種科	2
11.22	重油対策会議	農業経営課	諫早市	生産技術科	1
11.22	農薬安全対策協議会	農産園芸課	長崎市	病害虫科	1
12.12	県農林業大賞委員会設立準備委員会	農業経営課	長崎市	次長	1
12.14	農林業技術連絡会議	農業経営課	長崎市	場長	1
12.19	果樹振興計画検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
12.20	ポジティブリスト制度説明会	農産園芸課	諫早市	生産、病虫科	2
12.21	青年農業者との意見交換会	農政課	長崎市	場長	1
12.22	ポジティブリスト対策会議	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
1.10	灯油等適正管理検討会	科学技術振興課	長崎市	次長	1
1.12	環境保全型農業推進協議会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
1.15	果樹試験場漏出灯油処理連絡会議	科学技術振興課	果樹試	場長他	8
1.26	課題評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
1.26	ピワ振興検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
1.30	研究機関長会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
1.30	県央地域農業活性化大会	県央農改センター	諫早市	生産技術科	1

I. 概況及び総括

3) 県主催 (つづき)

月 日	内 容	主 催	場 所	担当科等	出席員数
2.8	果樹関係展示圃成績検討会	農産園芸課	果樹試	生産、育種科	2
2.13	ビワ振興検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
2.15	バイテクバイテク推進連絡協議会	農業経営課	諫早市	育種科	1
2.15	バイテク研修報告会	農業経営課	諫早市	生産、育種科	2
2.15	県農林業大賞設立準備委員会	農業経営課	長崎市	次長	1
2.17	果樹優良系統品種探索事業成績検討会	農産園芸課	果樹試	生産、育種科	2
2.17	分野別課題評価委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	6
2.16	漏出灯油処理検討会	科学技術振興課	長崎市	次長他	2
2.21	人と環境にやさしい農業推進ソブジウム	農産園芸課	諫早市	生産、病虫科	2
2.22	ビワ振興プロジェクト検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
2.28	研究推進委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	2
3.1	環境イノベーションシンポジウム	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
3.2	分野別研究推進委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	2
3.2	担い手実証事業成績検討会	農業経営課	諫早市	生産技術科	1
3.13	ビワ振興プロジェクト検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
3.14	県立農業大学校卒業式	県立農大	諫早市	場長	1
3.16	マイナー農薬登録打合会	農産園芸課	諫早市	病害虫科	1
3.23	園芸ビジョン21企画推進会議	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1
3.24	科学技術調整会議農林部会	科学技術振興課	諫早市	場長他	2
3.27	科学技術振興会議	科学技術振興課	諫早市	場長	1
3.29	ビワ振興プロジェクト検討会	農産園芸課	長崎市	生産技術科	1

4) -1 連携プロジェクト (ビワ葉と茶葉を原料とした高機能発酵茶の開発) 調査、試験を除く

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当	出席員数
4.21	ビワ葉機能性プロジェクト打合	果樹試験場	諫早市	次長	1
4.29	ビワ葉機能性プロジェクト現地試験打合	果樹試験場	諫早市	場長	1
5.13	ビワ葉機能性プロジェクト現地試験	果樹試験場	諫早市	生産技術科	5
8.4	ビワ葉機能性プロジェクト打合会	総合農林試験場	諫早市	場長他	3
8.9	ビワ葉プロジェクト全体会議	総合農林試験場	諫早市	場長他	2
9.22	高機能性ビワ茶販売戦略会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	2
9.28	高機能性ビワ茶プロジェクト現地打合会	果樹試験場	長崎市	次長他	3
10.6	高機能性茶葉プロジェクト定例会	総合農林試験場	東彼杵	生産技術科	1
10.26	高機能性ビワ茶プロジェクト打合会	科学技術振興課	長崎市	次長	1
11.2	高機能性ビワ茶販売戦略会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	2
12.5	ビワ葉機能性プロジェクト検討会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
12.20	高機能性茶葉プロジェクト推進会議	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
1.16	高機能性ビワ茶葉打合せ	総合農林試験場	諫早市	生産技術科	1
3.2	高機能性ビワ茶葉推進会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	2
3.7	高機能性ビワ茶葉推進会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	3

I. 概況及び総括

4) -2連携プロジェクト (バイオマスを有効利用した循環型モデル地域づくり) 調査、試験を除く

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当	出席員数
4.11	バイオマス打合せ	衛生公害研究所	長与町	生産技術科	1
4.25	バイオマス打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
10.11	バイオマス打合せ	衛生公害研究所	長与町	生産技術科	1
11.2	バイオマス打合せ	果樹試験場	有明町	生産技術科	1
10.19	バイオマス打合せ	衛生公害研究所	長与町	生産技術科	1
12.9	バイオマス研究会	衛生公害研究所	諫早市	生産技術科	1
12.21	バイオマス打合せ	衛生公害研究所	長与町	生産技術科	1
1.16	バイオマス打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
2.8	バイオマス打合せ	果樹試験場	諫早市	生産技術科	1
2.22	バイオマス打合せ	衛生公害研究所	長与町	生産技術科	1
3.30	バイオマス研究会	衛生公害研究所	諫早市	生産技術科	1

4) -3連携プロジェクト (非破壊検査手法をとりいれた農作物の高品質栽培技術の確立)  
調査、試験を除く

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当	出席員数
4.4	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
5.9	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
6.6	打合会	工業技術センター	諫早市	育種科	1
7.4	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
8.1	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
9.5	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
10.6	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
11.14	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
12.5	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
1.10	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1
3.20	打合会	工業技術センター	大村市	育種科	1

I. 概況及び総括

5) 国等主催

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当	出席員数
4.2~4	園芸学会春季大会	園芸学会	つくば市	場長他	2
4.26~27	指定試験主任者会議及び指定試験協議会	(独)農研	つくば市	育種科長	1
4.27	九州地域温州ミカン生産技術確立会議	農政局	熊本市	生産技術科	1
4.28	食料農業農村基本計画説明会	農政局	長崎市	次長	1
5.11	九州地区果樹試験場所長会議、現地検討会	果試場所長会	宮崎県	場長	1
5.12~13	九州沖縄農業試験研究果樹推進部会	(独)農研	宮崎県	各科	7
5.15~17	指定試験地現地検討会	農水省	和歌山	育種科	1
5.18	九州病害虫防除推進協議会	九防協	福岡市	病害虫科	1
5.18~20	果樹研究会現地検討会	(独)農研	山梨県	生産技術科	1
5.20~21	イオンビーム育種研究会	(独)農研	東京都	育種科	1
5.31	TDR測定研修会	佐賀県	佐賀県	生産技術科	1
6.9~10	都道府県農業関係試験場所長会	全国場長会	福井市	場長	1
7.7~8	地球温暖化プロジェクト現地研究会	(独)農研	熊本市	生産技術科	2
7.11	九州沖縄農業試験場研究推進会議企画部会	九沖農研	熊本県	次長	1
7.11~12	指定試験事業説明会	(独)農研	東京都	育種科	1
7.21~22	全国カンキツ研究大会	農水省	大分県	生産技術科	1
7.21~22	九州病害虫防除推進協議会研修会	九防協	宮崎市	病害虫科	2
7.28~29	常緑果樹系統適応性試験成績検討会	(独)農研	諫早市	生産、育種科	4
8.23~26	雑草生態及び除草剤試験に関する研修会	(独)農研	つくば市	生産技術科	1
8.25	園芸学会九州支部打合せ	園芸学会	福岡市	場長	1
8.30~31	カンキツ農業セミナー		大分県	生産技術科	1
9.13	九州バイオテクセミナー	(独)農研	福岡市	場長他	2
9.29~30	植物細菌病談話会		高知県	病害虫科	1
9.30~10.4	園芸学会秋季大会	園芸学会	仙台市	場長他	5
10.5~6	九州農業研究発表会	(独)農研	熊本県	病害虫科	1
10.5~7	農林水産関係研究員集合研修	農水省	つくば市	病害虫科	1
10.6~7	極早生温州高度化事業現地検討会	佐賀県	佐賀県	生産技術科	3
11.2~8	農業博覧会セミナー	済州大	済州島	育種科	1
11.7~8	九州病害虫防除推進協議会成績検討会	九防協	福岡市	病害虫科	3
11.8~10	遺伝資源シンポジウム	鹿児島大	鹿児島市	育種科	1
11.16~18	農業中核研究員養成研修	農水省	つくば市	生産技術科	1
11.16	九州沖縄農業試験研究推進会議企画担当者会	(独)農研	熊本県	次長	1
11.17	九州沖縄農業試験研究推進会議本会議	(独)農研	熊本県	場長他	2
11.20~21	園芸学会九州支部発表会	(独)農研	大分県	場長他	6
11.22	九州ミカン技術確立検討会	農政局	熊本市	生産技術科	1
11.29~30	常緑果樹植調剤成績検討会	植調協会	高松市	生産技術科	1
11.29~12.2	日本植物防疫協会試験成績検討会	日植防	東京都	病害虫科	3



I. 概況及び総括

5) 国等主催 (つづき)

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当 科	出席員数
1. 19~20	九州沖縄農業試験研究推進会議 果樹部会	(独)農研	諫早市	場長他	4
1. 23~24	指定試験評価会議	農水省	東京都	育種科	1
1. 24~26	落葉果樹研究会	(独)農研	つくば市	生産技術科	1
1. 24~26	果樹系統適応性試験検討会	(独)農研	つくば市	生産技術科	1
1. 27~28	落葉果樹除草剤植調剤成績検討会	植調協会	東京都	生産技術科	1
1. 31~2. 3	常緑果樹研究会	(独)農研	静岡市	生産、育種科	4
2. 1	九州病害虫研究会発表会	九病虫	福岡市	病害虫科	2
2. 7	極早生温州高度化事業成績検討会	佐賀県	佐賀市	生産技術科	2
2. 14~17	果樹研究推進会議	(独)農研	つくば市	育種科	1
2. 15	農林水産高度化事業課題評価分科会	農水省	東京都	育種科	1
2. 20	会計検査 (非破壊)	会計検査院	長崎市	場長他	4
3. 8~10	生研センター研究報告会	生研センター	埼玉県	生産技術科	1
3. 13	九州地区果樹試験場長会	果試場長会	宮崎県	場長	1
3. 28~30	園芸学会春季大会	園芸学会	千葉県	場長他	3

I. 概況及び総括

5) 研究企画関係

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当	出席員数
4. 6	長崎県果樹品種研究会打合せ	果樹試験場	島原市	研究企画室	2
4. 14	記者発表打合せ	科学技術振興課	長崎市	次長	1
4. 19	園芸学会実行委員会	果樹試験場	諫早市	場長他	3
5. 11	企画調整担当者会議	科学技術振興課	諫早市	研究企画室	2
5. 13	企画調整担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
5. 16	連携ビジョンWG会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
5. 17	園芸学会 長崎大学との打合せ	果樹試験場	長崎市	場長、次長	2
6. 2	分野融合研究会打ち合わせ	総合農林試験場	果樹試	場長他	3
6. 6	農林関係企画担当者会議	科学技術振興課	諫早市	研究企画室	2
6. 10	政策評価ヒヤリング	政策評価課	長崎市	研究企画室	1
6. 22	園芸学会 長崎大学との打合せ	果樹試験場	長崎市	場長、次長	2
6. 29~7. 1	包括外部監査		果樹試	場長他	7
7. 8	農業技術普及連絡会議	農業経営課	諫早市	場長他	3
7. 11~12	九州農業試験研究推進会議・企画評価会議	(独)九沖農研	熊本県	次長	1
7. 15	研究成果発表会	窯業技術センター	波佐見	次長	1
7. 19	大村市観光農業振興協議会総会	大村市協議会	大村市	次長	1
7. 25	分野別研究推進委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	5
8. 9	びわ茶検討会	科学技術振興課	諫早市	場長他	3
8. 24	園芸学会 長崎大学との打合せ	果樹試験場	長崎市	場長、次長	2
8. 24	園芸学会九州支部会議	園芸学会	福岡市	場長	1
8. 29	研究推進員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
9. 2	農林関係企画担当者会議	科学技術振興課	諫早市	研究企画室	2
9. 20	びわ茶検討会	科学技術振興課	長崎市	次長他	3
9. 27	園芸学会打ち合わせ	果樹試験場	長崎市	場長	1
9. 30~10. 3	園芸学会 秋季大会	園芸学会	仙台市	場長他	5
10. 5	研究機関予算担当者会議	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	1
10. 12	園芸学会 打合せ	果樹試験場	諫早市	場長、次長	2
10. 24	園芸学会 打合せ	果樹試験場	長崎市	場長、次長	2
10. 26	連携プロ びわ茶検討会	科学技術振興課	諫早市	次長他	3
11. 1	九州知事会WG検討会	科学技術振興課	諫早市	次長他	2
11. 2	連携プロ びわ茶販売戦略会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	3
11. 9~10	九州知事会WG検討会	科学技術振興課	福岡市	研究企画室	1
11. 15	企画担当者会議	科学技術振興課	諫早市	研究企画室	1
11. 15	園芸学会 実行委員会	果樹試験場	諫早市	場長、次長	3
11. 16~17	九州農業試験研究推進会議・企画担当者会議	(独)九沖農研	熊本県	次長	1
11. 28	平成18年度予算打ち合わせ	科学技術振興課	長崎市	次長他	4

1. 概況及び総括

5) 研究企画関係 (つづき)

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当	出席員数
12.9	農林関係企画担当者会議	科学技術振興課	諫早市	研究企画室	2
12.26	園芸学会打合せ	果樹試験場	長崎市	次長他	2
1.25	公設試研究調整担当者会議 (第2回)	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
1.26	プロジェクト課題評価委員会	科学技術振興課	長崎市	場長他	3
2.17	分野別課題評価委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	6
2.28	研究機関推進委員会	科学技術振興課	長崎市	場長	1
3.2	分野別研究推進委員会	科学技術振興課	諫早市	場長他	6
3.6	ポートフォリオWG検討会	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
3.7	園芸学会打ち合わせ	果樹試験場	長崎市	場長	1
3.7	連携プロ ビア茶販売戦略会議	科学技術振興課	長崎市	次長他	3
3.15	ポートフォリオWG検討会	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2
3.24	科学技術関係調整会議農林部会	科学技術振興課	諫早市	場長他	3
3.27	科学技術振興会議	科学技術振興課	長崎市	場長	1
3.28	ポートフォリオWG検討会	科学技術振興課	長崎市	研究企画室	2

1.4. 取材対応

月 日	内 容	主 催	場 所	担 当 科	出席員数
4.14	記者発表	科学技術振興課	長崎市	場長他	2
4.18	NHK「もってこい長崎」	広報広聴課	場 内	場長他	4
4.19	NBCラジオ「スキッピー」		場 内	育種科長	1
11.18	県庁タイムス録音	広報広聴課	NBC	生産技術科	1
2.4	NCCTV 県政羅針盤	広報広聴課	長崎市	育種科	1
3.28	NHK「もってこい長崎」		場 内	育種科	1
回 数	6回				10

Ⅱ. 研究成果の発表

Ⅱ. 研究成果の発表

1. 刊行物等

(1) 果樹試験場業務報告

誌名	判名・ページ数	発行部数
平成17年度長崎県果樹試験場業務報告	A4 45頁	300部

(2) 果樹試験場研究情報誌

誌名	判名・ページ数	発行部数
かつらぎ通信 第3号	A4 8頁	500部 (H17.7発行)
かつらぎ通信 第4号	A4 8頁	500部 (H18.2発行)

(3) 研究成果情報 第19号 (平成17年8月、九州沖縄農業試験研究推進会議)

分類	成果情報名	担当科
生産現場において実用的に利用され得る技術等	ヒリュウ台「青島温州」の安定生産のための樹齢別適正着果数の目安	生産技術科
今後の発展が見込まれる、有望な素材技術、プロトタイプ等	透湿性シートの廃材を利用したミカンせん定枝チップの早期堆肥化技術	生産技術科
	ハウスモモ「日川白鳳」の年間窒素収奪量	生産技術科

(4) 九州農業研究 第67号 (平成17年5月、九州農業試験研究機関協議会)

分類	発表論文名	担当科
果樹部会	ヒリュウ台「青島温州」の早期安定生産のための幼木の結実管理事例	生産技術科
	ビワ新品種「涼風」と「陽玉」の加温施設栽培における栽培特性について	生産技術科
	「させぼ温州」の早期樹冠拡大のための新しょう管理法	生産技術科
病害虫部会	チャバネアオカメムシの集合フェロモンと薬剤の樹幹施用による果樹カメムシ類の大量誘殺	病害虫科

Ⅱ. 研究成果の発表

(5) 研究成果情報 第24号 (平成17年 7月、ながさき普及技術情報)

分 類	成 果 情 報 名	担当科
普及に移しうる成果	「させぼ温州」の芽かきとジベレリン散布による生理落果軽減技術	生産技術科
	大粒系ブドウの無核栽培における果房管理の省力化技術	生産技術科
	ニホンナシ「幸水」の開花期予測システム	生産技術科
	ニホンナシ「幸水」の成熟期の果実重及び横径の予測システム	生産技術科
	ニホンナシ「幸水」の成熟期予測法	生産技術科
	大果で早熟なピワ新品種候補「ピワ長崎6号」	育種科
	ヒノキきゅう果に形成される果樹カメムシ類の口針鞘数を指標とした果樹カメムシ類のミカンへの飛来予測	病害虫科
技術指導の参考となる成果	シートマルチをした「青島温州」の隔年交互結実による中玉果生産法	生産技術科
	「大津四号」の樹冠外周部の大玉果摘果による連年安定生産技術	生産技術科
	新たに登録される「カンキツロ之津24号」の果実特性	生産技術科
	中晩生カンキツ「せとか」「麗紅」「はるか」の露地栽培での成熟特性	生産技術科
	新たに登録される早生の青ナシ「筑波50号」	生産技術科
	スモモ「りょうぜん早生」、「李王」、「太陽」間の交雑親和性	生産技術科
	温州ミカンにおけるミカンサビダニの発消長	病害虫科
	モモにおける合成ピレスロイド剤に感受性が低下したモモハモグリガ個体群の出現と有効な薬剤	病害虫科
	長崎県で分離されるカンキツかいよう病細菌の薬剤耐性	病害虫科
	「させぼ温州」の枝枯れ症状の原因は病害ではない	病害虫科

Ⅱ. 研究成果の発表

(6) 学会誌等発表および投稿状況

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
福田伸二・稗圃直史・山本俊哉・寺井理治・根角博久	がんしゅ病抵抗性遺伝子 (Pse a) と連鎖する DNA マーカーの開発	園芸学会雑誌2005, 74(4):345-349, 平成17年7月
福田伸二・山本俊哉・太田智・西谷千佳子・富永由紀子・根角博久	SSRマーカーによるビワの遺伝的多様性	園芸学会雑誌2006, 75(別1):70, 平成18年3月
根角博久・寺井理治・稗圃直史・福田伸二・富永由紀子	ビワ新品種 '涼峰' の特性	園芸学会雑誌2006, 75(別1):44, 平成18年3月
富永由紀子・福田伸二・根角博久・寺井理治	唐ビワ由来のビワ品種を比較対照とした日本在来の野生ビワの特徴	園芸学会雑誌2005, 74(別2):143, 平成17年10月
寺井理治・富永由紀子・福田伸二・山本俊哉・根角博久	長崎県東彼杵郡川棚町に分布するビワ遺伝資源の実生におけるわい性特性の分離	園芸学会雑誌2005, 74(別2):142, 平成17年10月
根角博久・福田伸二・富永由紀子・寺井理治	ビワ実生樹における着房個体率の樹齢または交雑組み合わせによる差異	園芸学会雑誌2005, 74(別1):249, 平成17年4月
高見寿隆・兵頭竜二・下村義昭・一丸貞樹・松尾憲一	ウンシュウミカン '原口早生' における春葉の水ポテンシャルの動態と果実品質との関係 (第2報) 果実発育初期からの水ストレス負荷の効果	園芸学会雑誌2005, 74(別2):327, 平成17年10月
根角博久・福田伸二・富永由紀子・寺井理治	ビワにおける無核品種育成のための雄性不稔育種素材	園芸学会雑誌2005, 74(別2):337, 平成17年10月

Ⅱ. 研究成果の発表

(6) 学会誌等発表および投稿状況 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
菅 康弘・宮崎俊英・早田栄一郎	露地ビワ果実腐敗の発生におよぼす輸送条件の影響	九州病害虫研究会報51:102(講要), 平成17年11月
宮崎俊英・西野敏勝・早田栄一郎	温州ミカンのアカマルカイガラムシ発生活消長と数種の薬剤の殺虫効果	九州病害虫研究会報51:119(講要), 平成17年11月
早田栄一郎	ビワを加害する数種の未記録害虫	九州病害虫研究会報51:120(講要), 平成17年11月
菅 康弘	カンキツかいよう病に対する台風来襲時の薬剤防除適期	日本植物病理学会報71(3):252(講要), 平成17年8月
早田栄一郎	チャバネアオカメムシの集合フェロモンと薬剤の樹幹施用による果樹カメムシ類の大量誘殺	九州農業研究第67号:77, 平成17年5月
古川 忠	‘させぼ温州’における若齢樹の結実安定法	第68回九州農業研究発表専門部会発表講演要旨集, 237, 平成17年9月
田中 実	ハウスモモの開花期の環状剥皮による果実肥大促進及び品質向上	第68回九州農業研究発表専門部会発表講演要旨集, 255, 平成17年9月
高見寿隆・山下義昭	ビワ新品種‘涼風’と‘陽玉’の加温施設栽培における栽培特性について	九州農業研究第67号:204, 平成17年5月
福田伸二	DNAマーカーによるビワがんしゅ病(A系統菌)抵抗性選抜方法	H17年7月号「果実日本」誌
根角博久	新品種の栽培技術ービワ「麗月」	H17年10月号「果実日本」誌
根角博久	ビワ「涼峰」(びわ農林5号)	H18年2月号「果樹種苗」誌
早田栄一郎	果樹カメムシ類の発生予察	H18年度版農業日誌
宮崎俊英	温州ミカンにおけるアカマルカイガラムシの発生と防除	H17年9月号「今月の農業」誌
宮崎俊英	ハウスミカンにおける近紫外線カットフィルムの利用	H17年11月号「施設と園芸」誌
林田誠剛	温州ミカン フィガロンの上手な使い方	H17年4月号「長崎の果樹」誌
寺井理治	厳しいときこそ 新たな飛躍を	H17年5月号「長崎の果樹」誌

Ⅱ. 研究成果の発表

(6) 学会誌等発表および投稿状況 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
古川 忠	「させば温州」の夏期管理	H17年7月号「長崎の果樹」誌
根角博久	びわ新品種「麗月」・長崎びわのさらなるブランドイメージの確立に向けて	H17年8月号「長崎の果樹」誌
谷本恵美子	落葉果樹の収穫後の管理について	H17年9月号「長崎の果樹」誌
林田誠剛・田中 実	落葉果樹の整枝せん定	H17年12月号「長崎の果樹」誌
林田誠剛	イチジク良品果実生産のための管理のポイント	H18年1月号「長崎の果樹」誌
田中 実	キウイフルーツの栽培管理について	H18年1月号「長崎の果樹」誌
谷本恵美子	スモモ、カキの春季管理のポイント	H18年2月号「長崎の果樹」誌
中倉建二郎	長崎の果樹産業に期待すること	H18年3月号「長崎の果樹」誌
根角博久	大果で早熟なピワ新品種「涼峰」	H18年3月号「長崎の果樹」誌
富永由紀子	果樹試験場研究トピックス④ ピワがんしゅ病抵抗性品種「シャンパン」の台木への利用	H17年4月号「長崎の果樹」誌
田中 実	果樹試験場研究トピックス⑤ 幸水の徒長枝の夏季摘心と短果枝育成	H17年5月号「長崎の果樹」誌
菅 康弘	果樹試験場研究トピックス⑥ ピワ白紋羽病の効率的防除法	H17年6月号「長崎の果樹」誌
永田浩久	果樹試験場研究トピックス⑦ 使用済み被覆資材を利用したミカンせん定枝の堆肥化	H17年7月号「長崎の果樹」誌
徳嶋知則	果樹試験場研究トピックス⑧ ハウスピワにおける安定多収栽培技術	H17年8月号「長崎の果樹」誌
林田誠剛	果樹試験場研究トピックス⑨ 露地栽培における中晩柑新品種の成熟特性	H17年9月号「長崎の果樹」誌
古川 忠	果樹試験場研究トピックス⑩ 「させば温州」の早期樹冠拡大のための新梢管理法	H17年10月号「長崎の果樹」誌



II. 研究成果の発表

(6) 学会誌等発表および投稿状況 (つづき)

発表者名	発表課題名	発表雑誌名
早田栄一郎	果樹試験場研究トピックス① ビワのサビダニによる新葉の茶褐色化・わい化症状と防止法	H17年11月号「長崎の果樹」誌
田中 実	果樹試験場研究トピックス② ニホンナシの新品種「なつしずく」の特性	H17年12月号「長崎の果樹」誌
根角博久	果樹試験場研究トピックス① 大果で早熟なビワ新品種「涼峰」	H18年1月号「長崎の果樹」誌
菅 康弘	果樹試験場研究トピックス② させぼ温州の枝枯れ症状の原因は病害ではない	H18年2月号「長崎の果樹」誌
谷本恵美子	果樹試験場研究トピックス③ 大粒系ブドウの無核栽培における果房管理の省力化技術	H18年3月号「長崎の果樹」誌

(7) 研究成果などの専門誌連載状況

投稿者	投稿誌名	連載内容	連載期間
林田誠剛	長崎の果樹	果樹園管理作業 ハウスモモ	H17年 4月～12月
宮崎俊英	長崎の果樹	ビワ、落葉果樹の病害虫	H17年 4月～18年3月

(8) 学会等における口頭、ポスター発表状況

発表者	発表課題	発表学会	発表年月
根角博久・福田伸二・富永由紀子・寺井理治	ビワ実生樹における着房個体率の樹齢または交雑組合わせによる差異	園芸学会	H17年4月
富永由紀子・福田伸二・根角博久・寺井理治	唐ビワ由来のビワ品種を比較対照とした日本在来の野生ビワの特徴	園芸学会	H17年10月
寺井理治・富永由紀子・福田伸二・山本俊哉・根角博久	長崎県東彼杵郡川棚町に分布するビワ遺伝資源の実生におけるわい性特性の分離	園芸学会	H17年10月

Ⅱ. 研究成果の発表

(8) 学会等における口頭、ポスター発表状況 (つづき)

発表者	発表課題	発表学会	発表年月
高見寿隆・兵頭竜二・下村義昭・一丸貞樹・松尾憲一	ウンシュウミカン‘原口早生’における春葉の水ポテンシャルの動態と果実品質との関係 (第2報) 果実発育初期からの水ストレス負荷の効果	園芸学会	H17年10月
根角博久・福田伸二・富永由紀子・寺井理治	ビワにおける無核品種育成のための雄性不稔育種素材	園芸学会	H17年10月
根角博久	人が運び自然が淘汰するカンキツの遺伝資源ーベトナムにおけるカンキツ類の遺伝資源探索で見たものー	シンポジウム「遺伝資源が結ぶ南九州とアジア」	H17年11月
根角博久	日本におけるカンキツ新品種開発の概要	大韓民国農業博覧会セミナー	H17年11月
古川 忠	「させぼ温州」における若齡樹の結実安定法	九州農業研究発表会	H17年11月
田中 実	ハウスモモの開花期の環状剥皮による果実肥大促進及び品質向上	九州農業研究発表会	H17年11月
根角博久・寺井理治・稗圃直史・福田伸二・富永由紀子	ビワ新品種‘涼峰’の特性	園芸学会	H18年3月
福田伸二・山本俊哉・太田智・西谷千佳子・富永由紀子・根角博久	SSRマーカーによるビワの遺伝的多様性	園芸学会	H18年3月
早田栄一郎・中村吉秀・宮崎俊英	果樹カメムシ類の集合フェロモントラップによる誘殺消長とヒノキ球果口針鞘数	九州農業研究発表会	H17年10月
宮崎俊英・村木満宏・早田栄一郎	ハウスミカンのアザミウマ類防除における物理的防除資材の効果	九州病害虫研究会	H18年2月
菅 康弘・早田栄一郎	台風来襲時のカンキツかいよう病に対する効果的な薬剤防除時期	九州病害虫研究会	H18年2月

Ⅱ. 研究成果の発表

(9) 長崎県果樹試験場関連の新聞への情報記載・投稿

発表者	発表課題	新聞記載月	情報先
根角博久	固有種存在の可能性 (対馬市内でかんきつ類調査)	H17年4月7日	西日本新聞
根角博久	「麗月」を登録 6年ぶりにピワ新品種登録	H17年4月15日	長崎新聞
根角博久	コラム (水や空) 「麗月」の話題	H17年4月19日	長崎新聞
根角博久	県がびわ新品種開発	H17年5月13日	西日本新聞
早田栄一郎	ヒノキきゅう果に形成される果樹カメムシ類の口針鞘数を指標とした果樹カメムシ類のミカンへの飛来	H17年10月11日	農業新聞
富永由美子	大果で早熟なピワ新品種「涼峰」	H17年11月15日	農業新聞
林田誠剛	県境を越えて「育むひと、モノ、こころ」	H17年12月13日	長崎新聞
田中 実	ニホンナシ「幸水」の開花・成熟予測システム	H18年3月21日	農業新聞
高見寿隆	ゆうこうを記念植樹 (長崎市外海町)	H18年3月28日	長崎新聞

2. 成果情報の発表

(1) 試験研究成果地区別報告会

期日	関係普及センター	場 所	発表課題	発表者
5. 2	県央農改センター	諫早市 (高来町)	させぼ温州の安定生産対策と品質向上対策	生産技術科 林田 誠剛
5. 12	長崎農改センター	西海市 (JA西彼支店)	させぼ温州の樹体特性と安定生産法	生産技術科 古川 忠
5. 14	県央農改センター	諫早市 (多良見町)	させぼ温州の安定生産対策と品質向上対策 高糖度系を中心としたヒリュウ台苗木の特性と栽培活用について	生産技術科 古川 忠
6. 6	県央農改センター	諫早市	させぼ温州の樹体特性と安定生産法	生産技術科 古川 忠

Ⅱ. 研究成果の発表

(1) 試験研究成果地区別報告会(つづき)

期日	関係普及センター	場 所	発 表 課 題	発表者
8.5	県央農改センター	大村市	ビワ新品種の育成と樹体特性	育種科 根角 博久
11.7	県央農改センター	大村市	ビワ新品種の特性と安定生産法	育種科 根角 博久
11.24	島原農改センター	有家町	ナシ大玉、高品質果実安定生産法	生産技術科 田中 実

(2) 長崎県果樹技術者協議会研修会における試験研究成果情報発表

期日	場 所	発 表 課 題	発表者
6.3	諫早市 (L&Lホテルソリュウ)	「させぼ温州」の芽かきとジベレリン散布による生理落果軽減技術	生産技術科 古川 忠
		大粒系ブドウの無核栽培における果房管理の省力化技術	生産技術科 谷本恵美子
		ニホンナシ「幸水」の開花期予測果実重、成熟予測システム	生産技術科 田中 実
		大果で早熟なビワ新品種候補「ビワ長崎6号」	育種科 根角博久
		新たに登録される「カンキツロ之津24号」の果実特性	生産技術科 林田誠剛
		中晩生カンキツ「せとか」「麗紅」「はるか」の露地栽培での成熟特性	生産技術科 林田誠剛
		モモにおける合成ピレスロイド剤に感受性が低下したモモハモグリガ個体群の出現と有効な薬剤	病害虫科 早田栄一郎
「させぼ温州」の枝枯れ症状の原因は病害ではない	病害虫科 早田栄一郎		

### Ⅲ. 試験研究課題

- |                                   |        |       |
|-----------------------------------|--------|-------|
| I. ミカンの生産安定及び品質の向上                |        |       |
| 1. 新資材による温州ミカン品質向上技術の開発           | H16～20 | 生産技術科 |
| 1) マルチ栽培の低コスト対策                   |        |       |
| (1) 低コスト資材の選定、検討                  |        |       |
| 2) 脱マルチ栽培による品質保証果実生産技術の開発         |        |       |
| (1) 根域制限法                         |        |       |
| (2) ヒリュウ台の検討                      |        |       |
| II. ミカンの商品性の向上                    |        |       |
| 1. 長崎ブランド「出島の華」の安定生産技術の確立         | H16～19 | 生産技術科 |
| 1) 高品質果実安定生産技術の確立                 |        |       |
| (1) 樹体特性の解明                       |        |       |
| (2) 高品質果実の生産法                     |        |       |
| (3) 連年安定生産技術                      |        |       |
| III. ミカン病害虫の防除                    |        |       |
| 1. 温州ミカンにおける化学合成農薬を半減した病害虫管理技術の開発 | H16～20 | 病害虫科  |
| 1) 病害虫発生原因の解明                     |        |       |
| (1) 現地実態調査                        |        |       |
| (2) 病害虫発生動態の要因解明                  |        |       |
| 2) 病害虫の化学合成農薬によらない効率的な防除法の開発      |        |       |
| (1) 防除法の開発                        |        |       |
| (2) 防除技術の体系化                      |        |       |
| 3) 化学合成農薬を半減した病害虫管理技術の開発          |        |       |
| (1) 防除体系の実証と経済性の評価                |        |       |
| (2) 病害虫管理マニュアルの作成                 |        |       |
| 2. カンキツ病害虫の防除                     | S59～   | 病害虫科  |
| 1) 新殺菌剤の防除効果                      |        |       |
| (1) 防除効果等の検討                      |        |       |
| 2) 新殺虫剤の防除効果                      |        |       |
| (1) 防除効果等の検討                      |        |       |
| IV. 植物調節剤の安定した使用法                 |        |       |
| 1. 果樹園における植物調節剤の利用法               | S52～   | 生産技術科 |
| 1) 植物調節剤の実用化                      |        |       |
| (1) 常緑果樹の除草剤、生育調節剤の実用化の検討         |        |       |
| (2) 落葉果樹の除草剤、生育調節剤の実用化の検討         |        |       |

V. 中晩生カンキツの安定生産及び品質向上		
1. 機能性に富む有望中晩性カンキツの高品質果安定生産技術の確立	H16~20	生産技術科
1) 新系統の適応性		
(1) 新系統の適応性		
2) せとか等の結実管理技術		
(1) 連年安定生産法		
3) 食味向上のための糖酸調整法		
(1) 品質向上法		
VI. 新品種育成による生産の拡大		
1. ビワの育種	S61~	育種科
1) ビワ新品種の育成		
(1) ビワ第2次育種試験		
(2) ビワ第3次育種試験		
(3) 第2回系統適応性検定試験		
(4) 第3回系統適応性検定試験		
2) 育種素材の探索、作出と評価		
(1) ビワ遺伝資源の収集・保存と評価		
(2) がんしゅ病抵抗性育種素材の探索と作出		
(3) $\beta$ -クリプトキサンチン高含有育種素材の探索と作出		
(4) 日持ち性改良のための育種素材の探索と作出		
(5) わい性育種素材の探索と作出		
(6) 倍数性育種素材の作出と評価		
3) 育種関連技術の確立		
(1) 諸形質の遺伝様式の解明		
(2) 耐病性等の早期選抜法の確立		
(3) 組織培養系の確立、保持と利用		
2. ビワ新系統の特性	H9~18	育種科
1) 新系統の特性		
(1) 本県への適応性		
(2) ハウス栽培用系統の選抜		
3. カンキツの育種	H16~20	育種科
1) 新品種の育成、探索		
(1) 新品種の育成		
(2) 有望品種の探索		
4. 温州ミカンの新品種の適応性	S49~	育種科
1) 新系統の特性		
(2) 本県への適応性		

Ⅶ. ビワの生産安定

- |  |               |              |
|--|---------------|--------------|
| <p>1. ビワ良食味品種「麗月」の栽培技術の確立</p> <p>1) 早期多収技術</p> <p>    (1) 適正結実量の検討</p> <p>2) 商品化向上技術の開発</p> <p>    (1) 品質向上対策</p> <p>3) 収穫期適期判断と鮮度保持対策</p> <p>    (1) 鮮度保持技術</p>   | <p>H16～20</p> | <p>生産技術科</p> |
| <p>2. 早期出荷型施設ビワ栽培の技術体系化と良食味果実の安定生産法の確立</p> <p>1) 早期出荷型の技術体系化</p> <p>    (1) 樹体環境や樹体栄養等が花芽分化及ぼす影響</p> <p>    (2) 高温期の受精率向上技術の開発</p> <p>    (3) 冬期の地温上昇が果実肥大に及ぼす影響の解明</p> <p>2) 良食味果実安定生産法の確立</p> <p>    (1) 樹体内栄養が果実品質・食味に及ぼす影響の解明</p> <p>    (2) 良食味果実生産のための温度等調節技術の開発</p> | <p>H13～17</p> | <p>生産技術科</p> |

Ⅷ. 落葉果樹の生産安定及び品質向上

- |  |               |              |
|--|---------------|--------------|
| <p>1. 落葉果樹の新品種の適応性</p> <p>1) ナシ新品種の特性</p> <p>    (1) 本県への適応性</p>   | <p>H5～</p>    | <p>生産技術科</p> |
| <p>2. 気象及び樹体情報による長崎県の地域特性を活かした落葉果樹生産技術の確立</p> <p>1) 気象情報を利用した生育予測システムの開発</p> <p>    (1) 各樹種の休眠覚醒時期の解明</p> <p>    (2) 樹体生育時期の予測システムの開発</p> <p>2) 樹体情報などを利用した果実肥大・品質予測システムの開発</p> <p>    (1) 摘果指標の開発</p> <p>    (2) 果実肥大、着花(果)、形質向上の要因解明と予測法</p> <p>3) 気象・樹体情報に基づく適地判定法の開発</p> <p>    (1) 各樹種の生育時期マップの作製</p> <p>    (2) 新品種・有望品種の導入による労力分散モデルの開発</p> <p>4) 生育・品質予測値を用いた栽培技術の体系化と経営評価</p> <p>    (1) 体系化された栽培管理技術の組立実証と経営評価</p> | <p>H14～18</p> | <p>生産技術科</p> |
| <p>3. 新整枝法による落葉果樹管理作業の軽労化と多収技術の開発</p> <p>1) 新整枝法による樹体生育と早期成園化</p> <p>    (1) 整枝法の検討</p> <p>    (2) 幼木期の樹冠拡大とせん定方法の確立</p>   | <p>H14～19</p> | <p>生産技術科</p> |

- (3) 新しょう管理法と結果枝確保技術
- 2) )新整枝法における多収技術の確立
- (1) 適正生育相の解明
- (2) 結実管理技術の確立
4. 落葉果樹の重要病害虫防除法 S59～ 病害虫科
- 1) ナシ病害虫の防除
- (1) 防除法の検討
- 2) ブドウ病害虫の防除
- (1) 防除法の検討
- 3) モモ病害虫の防除
- (1) 防除法の検討
- IX. 優良健全母樹の育成と特殊病害虫調査 S58～ 病害虫科
1. 果樹ウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査
- 1) ウイルスの無毒化
- (1) ウイルス無毒化
- 2) 無毒ウイルスの利用
- (1) 弱毒ウイルスの探索
- (2) ウイルス免疫苗の育成
- 3) 異常発生原因の究明
- (1) 病 害
- (2) 虫 害
- 4) 新発生原因の解明
- (1) 病 害
- (2) 虫 害
- X. 病害虫の発生予察 H17～19 病害虫科
2. 集合フェロモンを利用した果樹カメムシ類の発生予察技術の現地実証
- 1) 果樹カメムシ類の果樹園への飛来・侵入時期予測の実証
- (1) 集合フェロモントラップ及びヒノキ球果口針鞘数を利用した飛来・侵入時期予測の現地実証
- 2) 飛来・侵入時期予測による防除効果の現地実証
- (1) 果樹園への飛来予測モデルに基づく防除効果の検証
- X I. その他 S58～ 生産技術科
1. 特定果樹の栽培法
- 1) 新果樹の試作
- (1) 種類の適性
- (2) 栽培法の実証



Ⅲ. 試験研究課題

- |                                       |        |       |
|---------------------------------------|--------|-------|
| 2. ニホンナシ管理作業の省力化実証                    | H17~18 | 生産技術科 |
| 1) 結実管理作業の省力化                         |        |       |
| (1) 器具を利用した人工受粉の省力化                   |        |       |
| (2) 着花数制限と人工受粉による省力的な結実管理法            |        |       |
| 2) 整枝・せん定作業の省力化                       |        |       |
| (1) 徒長枝の摘芯による短果枝の維持と冬季せん定量の軽減         |        |       |
| 3. ハウスミカンスリップス類の防除技術の実証               | H16~17 | 病害虫科  |
| 1) 新防除素材によるスリップス類防除                   |        |       |
| (1) 物理的防除資材による防除                      |        |       |
| XⅡ. 連携プロジェクト等                         |        |       |
| 1. 非破壊検査手法を取り入れた農作物の高品質栽培技術の確立        | H16~17 | 育種科   |
| 1) ミカンを対象とした非破壊検査による水分ストレス装置の開発       |        |       |
| (1) 試作水分ストレス計の機能評価                    |        |       |
| 2) ミカン果実を対象としたレーザー糖度計の開発              |        |       |
| (1) 試作レーザー糖度計の性能評価                    |        |       |
| 3) ミカン高品質栽培管理のための水分管理支援システムの開発        |        |       |
| (1) 高品質果実栽培支援システムのアルゴリズムの開発           |        |       |
| (2) 高品質果栽培支援システムのフィールドテスト             |        |       |
| 2. バイオマスを有効利用した循環型モデル地域づくり            | H16~18 | 生産技術科 |
| 1) 無煙化システムによる炭化法の確立                   |        |       |
| (1) 炭化、灰化法の検討                         |        |       |
| (2) 炭化、灰化物の有効利用法の検討                   |        |       |
| 3. 水分ストレスの簡易現場診断による九州産極早生温州の高糖度化技術の開発 | H16~18 | 生産技術科 |
| 1) 水分ストレスの簡易現場診断技術の確立                 |        |       |
| (1) 生態情報を利用した水分ストレス診断技術の開発            |        |       |
| 2) 糖度向上のための最適水分ストレスモデルの作成             |        |       |
| (1) 新品種に対応した最適水分ストレスモデルの作成            |        |       |
| 3) 簡易現場診断法と最適水分ストレスモデルを利用した高糖度化の実証    |        |       |
| (1) 水分制御による最適水分ストレスモデルへの誘導技術の確立       |        |       |
| 4. 本県特産茶葉・ビワ葉の有効成分を活用した高機能性茶葉の開発      | H17~19 | 生産技術科 |
| 1) 高機能性ビワ葉の安定生産                       |        |       |
| (1) 高機能性茶葉に適したビワ品種の選定                 |        |       |
| (2) 酵素活性や収量を増加させるための栽培・保存技術の開発        |        |       |

## IV. 気象

### 1. 長崎県の気象概況（概況は長崎海洋気象台発行の長崎県気象月報から引用した）

#### 平成17年

##### 4月

上旬は、南から暖かい空気が流れ込む日が多かったため、旬の平均気温は平年比+1.6~+2.4℃とかなり高かった。旬の日照時間は平年比80~106%、旬の降水量は平年比41~108%で、ともに平年並か平年より少なかった。さくら（ソメイヨシノ）の開花が1日に長崎（平年3月25日、昨年3月23日）と厳原（平年3月28日、昨年3月22日）で、満開が7日に厳原（平年4月4日、昨年4月7日）で、8日に長崎（平年4月3日、昨年4月2日）と福江（平年4月4日、昨年4月3日）でそれぞれ観測された。

中旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の日照時間は平年比128~155%とかなり多かった。19日から20日にかけて前線を伴った低気圧が接近・通過したため、諫早で62mm、福江と長浦岳で57mmの降水量（2日間の合計）を観測した。旬の降水量は平年49~119%、旬の平均気温は平年比-0.6~+0.6℃でほぼ平年並だった。

下旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の日照時間は平年比114~145%で平年より多かった。また、南からの暖かい空気の流れ込みもあって、旬の平均気温は平年比+0.3~+1.7℃と高かった。30日に東シナ海に前線を伴った低気圧が発生し、福江で日降水量54mmを観測したものの、旬の降水量は平年比13~72%と平年を下回った。

※（長崎県果樹試験場 平均気温：15.7℃、降水量：72.0mm）

##### 5月

上旬は、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。期間の初めと中頃には、前線を伴った低気圧が接近・通過したため、1日には五家原岳で127mmの日降水量を観測するなど各地で大雨となり、旬の降水量は平年比92~260%と平年を上回った。旬の平均気温は平年比-0.7~+1.6℃で平年を上回る所が多く、旬の日照時間は平年比91~112%で概ね平年並だった。

中旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の日照時間は平年比128~177%とかなり多く、旬の平均気温は平年比+0.1~+1.2℃と平年を上回った。18日には前線を伴った低気圧の影響により、厳原72mm、福江57mm、有川53mm、長浦岳51mmなどの日降水量50mmを超えるまとまった降水を観測したが、旬の降水量は各地で平年比17~79%と少なかった。

下旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の日照時間は平年比134~161%とかなり多かった。22日には前線の影響で降雨となったが降水量は多い所でも10mmに留まり、旬の降水量は平年比0~21%とかなり少なかった。旬の平均気温は島原で平年を上回ったほかは、平年比-0.8~-0.1℃と平年を下回った。

※（長崎県果樹試験場 平均気温：19.1℃、降水量：172.0mm）

##### 6月

上旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多かったため、旬の日照時間は各地で平年を上回り、なかでも口之津で平年比171%となるなど、南部では平年の1.5倍を超えてかなり多かった。また、気温は平年比+0.3~+1.4℃と高かった。前線の影響で2日と10日に雨となったが、旬の降水量は多いところでも厳原の58mmに留まり、各地で平年比26~74%と少なかった。福岡管区気象台は、長崎県を含む九州北部地方が10日頃に梅雨入りしたとみられると発表した。（平年：6月5日頃、昨年：5月29日頃）

中旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の日照時間は平年比87~157%と多く、旬の平均気温は平年比0.0~+1.5℃と高かった。低気圧の通過で11日に芦辺82mm、雲仙岳55mmなどの日降水量を観測したほかはまとまった降水がなく、旬の降水量は芦辺で平年比108%のほかは各地で平年を大きく下回って、平年比1~30%とかなり少なかった。長崎海洋気象台は20日「少雨に関する長崎県気象情報 第1号」を発表し、農作物や水の管理に十分注意するよう注意を呼びかけた。

下旬は、梅雨前線の影響が小さく、曇りや晴れの日が多かった。このため、旬の降水量は平年比1~24%とかなり少なく、旬の日照時間は平年比128~321%と多かった。太平洋高気圧の周辺部にあたり、南から暖かく湿った空気が流れ込んだため、旬の平均気温は平年比+2.1~+4.2℃とかなり高かった。長崎海洋気象台は27日に「少雨に関する長崎県気象情報 第2号」を発表し、農作物や水の管理に十分注意するよう注意を呼びかけた。

※（長崎県果樹試験場 平均気温：24.0℃、降水量：44.5mm）

#### IV. 気象

### 7月

上旬は、梅雨前線の影響で雨の日が多く、旬の降水量は平年比121～216%と多く、旬の日照時間は平年比5～33%とかなり少なかった。8日から10日にかけては、梅雨前線の活動が活発となって県内各地で大雨となった。9日には雲仙岳149mm、五家原岳145mm、有川135mm、福江132mmの日降水量を観測し、この3日間では雲仙岳249mm、五家原岳217mmなど200mmに達した。梅雨前線へ向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んだため、旬の平均気温は+0.4～+1.4℃と平年を上回った。

中旬は、期間の前半は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、後半は晴れの日が多かった。13日に芦辺で62mm、15日には鰐浦で88mmの日降水量を観測するなど、杵岐・対馬では大雨となった。その他の地域では、日降水量が30mmを超えることなく、旬の降水量が平年比7～31%と少なかった。旬の日照時間は平年比107～140%、旬の平均気温は平年比0.0～+1.0で、県内各地で平年を上回った。福岡管区気象台は、長崎県を含む九州北部地方が17日頃に梅雨明けしたとみられると発表した。(平年：7月18日頃、昨年：7月11日頃)

下旬は、期間の初めと中頃は高気圧に覆われて晴れの日が多く、期間の終わりは活発な前線の影響で局地的に激しい雨となった。29日から31日にかけて、前線が対馬海峡付近に停滞し、活動が活発となったため、29日には厳原で121mm、30日には福江で75mm、31日には島原で114mmの日降水量を観測するなど大雨となったが、旬の降水量は県内各地で平年比31～275%とバラつきがあった。旬の平均気温、旬の日照時間はともに、ほぼ平年並だった。

※(長崎県果樹試験場 平均気温：26.7℃、降水量：57.5mm)

### 8月

上旬は、期間の初めは前線の影響で雨となり、その後は太平洋高気圧に覆われて晴れや曇りの日が多かった。1日から2日にかけては、日本海から朝鮮半島にのびる前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため各地で雨となり、1日には雲仙岳81mm、五家原岳80mm、島原57mmの日降水量を観測するなど、県の南部で局地的な大雨となった。2日には厳原で日降水量191mm、日最大1時間降水量84mmの局地的な激しい雨を観測した。旬の降水量は各地で2～353%とバラつきが大きく、局地的な大雨だったことが伺える。旬の平均気温は+0.9～+1.6℃と高く、旬の日照時間は88～132%とほぼ平年並だった。

中旬は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の日照時間は115～148%と平年より多かった。また、南からの暖かい空気の流れ込みもあって、旬の平均気温は平年比+0.7～+1.5℃と高かった。20日には前線の影響で、鰐浦137mm、厳原101mm、長崎101mmの日降水量を観測するなど大雨となり、旬の降水量は平年比41～159%だった。

下旬は、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、旬の日照時間は67～85%と少なく、旬の平均気温は平年比-0.9～-0.3℃と平年を下回った。旬の降水量は平年比29～216%とバラつきがあったものの、約半数の観測所では平年の半分以下の降水量に留まった。

※(長崎県果樹試験場 平均気温：27.2℃、降水量：194.0mm)

### 9月

上旬は、台風第14号や前線の影響で大雨となり、旬の降水量は116～486%と平年を大きく上回った。台風第14号は6日14時過ぎに「大型で強い」勢力で諫早市付近に上陸し、雲仙岳254mm、厳原217mmの日降水量を観測した。10日は太平洋高気圧の周辺部にあたり、対馬海峡の前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、五島で記録的な大雨となった。福江432mm、有川383mmの日降水量はこれまでの第1位の記録を大幅に更新した。旬の平均気温は+0.7～+1.8℃と平年より高く、旬の日照時間は74～97%と平年より少なかった。

中旬は、高気圧により晴れや曇りの日が多く、旬の降水量は半数以上の観測所で10mmに満たず、各地で平年比2～67%に留まった。また、気温は期間を通して平年より高く経過し、旬の平均気温は平年比+1.5～+2.5℃とかなり高かった。各地の旬の日照時間は平年比86～146%で、南部では平年より多かった。

下旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、旬の降水量は対馬で10mmを越えたほかは多いところでもわずか2mmで、約半数の観測所では1mm未満、平年比0～18%とかなり少なかった。旬の日照時間は気圧の谷の影響を受けた対馬で平年並のほかは、平年比144～176%とかなり多かった。旬の平均気温は平年比+1.7～+2.7℃とかなり高かった。

※(長崎県果樹試験場 平均気温：25.5℃、降水量：194.0mm)

#### Ⅳ. 気象

### 10月

上旬は、期間を通して平年より気温の高い状態が続き、旬の平均気温は平年比+2.1~+3.4℃、最高気温の平均は+1.9~+4.2℃、最低気温の平均は+2.3℃~+4.1℃と県内各地でかなり高かった。旬の降水量は、福江で平年比132%と平年より多かったほかは、35~108%で平年並か平年を下回る所が多かった。旬の日照時間は、平年比62~100%と平年を下回り、厳原ではかなり少なかった。

中旬は、高気圧に覆われて全般的に晴れの日が多く、気圧の谷の影響や日本海からの雲の流れ込みのため対馬では曇りの日が多かった。旬の日照時間は、対馬で平年比92%と平年を下回ったほかは、平年比108~127%と平年より多かった。旬の降水量は、多い所でも五家原岳の17mmで、半数以上の観測所では1mm未満とほとんど降水がなかった。気温は期間を通して平年を上回って経過し、旬の平均気温は+1.2~+2.8℃と平年よりかなり高かった。長崎海洋気象台は14日に「高温に関する長崎県気象情報 第1号」を公表し、農作物の管理に十分注意するよう注意を呼びかけた。

下旬は、周期的に気圧の谷の影響を受けて曇りの日が多く、旬の日照時間は平年比75~102%でほぼ県内全域で平年を下回り少なかった。旬の降水量はまとまった降水がなかったため平年0~93%で平年を下回り、半数以上の観測所では5mm未満に留まった。旬の平均気温は平年比-0.7~+0.2℃で、平年を下回る所が多かったが、ほぼ平年並だった。

※ (長崎県果樹試験場 平均気温：20.1℃、降水量：25.0mm)

### 11月

上旬は、前線を伴った低気圧の影響により、6日に五家原岳で130mm、大村で116mmの日降水量を観測するなど5日~6日にかけて県内各地でまとまった雨となった。このため、旬の降水量は平年比94~468%と平年を上回る所が多かった。旬の平均気温は平年比+1.3~+1.9℃と高かった。旬の日照時間は平年比61~105%と概ね平年並か平年より少なかった。

中旬は、期間の初めに低気圧の影響を受け局地的にまとまった雨となり、11日には福江162mm、平戸43mm、国見山42mmの日降水量を観測した。旬の降水量は平年比22~609%と局地にまとまった雨となった。旬の平均気温は-1.1~+0.4℃と概ね平年並となった。旬の日照時間は92~150%となった。

下旬は、高気圧により晴や曇の日が多く、旬の降水量は各地で4~53%と平年より少ないか平年並となった。また、気温は期間の後半に平年より高く経過し、旬の平均気温は平年比+0.1~+1.2℃と平年並か平年より高くなった。旬の日照時間は平年比100~157%で、厳原や福江では平年よりかなり多くなった。

※ (長崎県果樹試験場 平均気温：13.9℃、降水量：116.0mm)

### 12月

上旬は、気圧の谷や寒気の影響で雨や曇の日が多く、特に旬の中頃は気圧配置となり雪や雨となった。気温は平年より低く経過し、旬の平均気温は平年比-1.6~-3.0℃となった。旬の日照時間は、平年比54~102%と対馬を除いて平年より少ないかかなり少なかった。初雪を長崎で4日(平年12月21日、昨年12月31日)、福江で4日(平年12月24日、昨年12月31日)、厳原4日(平年12月8日、昨年12月31日)、初氷を厳原で5日(平年12月4日、昨年12月28日)、初霜を長崎で10日(平年12月7日、昨年12月28日)、厳原で7日(平年11月29日、昨年12月21日)にそれぞれ観測した。

中旬は、期間中県内は西高東低の冬型の気圧配置が持続したため、厳原を除き各地とも雨や雪の日が多かった。平均気温は各地とも平年よりかなり低い。降水量は福江でかなり多いことを除き平年より少ないか平年並。日照時間は厳原が多かった以外各地とも少ない。初氷を長崎で17日(平年12月19日、昨年12月28日)、福江で17日(平年12月21日、昨年1月3日)に観測した。

下旬は、旬の始めに強い冬型の気圧配置のため県内各地で雪や雨となり、特に22日は長崎、福江で3cm、厳原で1cmの積雪を観測した。旬の平均気温は平年比-2.2~-3.1℃と各地とも平年より低かった。日照時間は平年比79~122%で平年より多く、降水量は平年並か平年より少なかった。初霜を福江で24日(平年12月10日、昨年12月14日)に観測した。

※ (長崎県果樹試験場 平均気温：5.3℃、降水量：49.5mm)

平成18年

1月

上旬は、冬の気圧配置となる日が多く、寒気の流れ込みにより旬の平均気温は平年比 $-3.1\sim-2.0$ ℃と県内各地で平年よりかなり低かった。旬の日照時間は $82\sim148\%$ で、平年並みから平年より多く、厳原では65時間超とかなり多かった。旬の降水量は、10mm以上を観測した観測所はわずか2カ所で、半数にあたる8カ所の観測所では1mm未満でかなり少なかった。

中旬は、前線を伴った低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、旬の日照時間は平年比 $40\sim86\%$ と県内各地で平年を上回っている。また、旬の降水量は平年比 $94\sim289\%$ とほとんどの観測所で平年より多かった。期間中に寒気の流れ込みがなかったため、気温は平年を上回って経過し、旬の平均気温は $+1.2\sim+3.1$ ℃とかなり高かった。

下旬は、高気圧に覆われて晴れの日が多かったため、旬の日照時間は平年比 $113\sim205\%$ とかなり多く、旬の降水量は島原半島を除くと平年比 $0\sim23\%$ とかなり少なかった。期間の終わりには南からの暖かい空気が流れ込んで気温が上昇し、旬の平均気温は平年比 $+1.3\sim+2.1$ ℃と高かった。

※（長崎県果樹試験場 平均気温：6.4℃、降水量：41.5mm）

2月

上旬は、期間中1日と6日に前線を伴った低気圧が通過したほかは、概ね冬型の気圧配置が続いた。このため、旬の平均気温は平年比 $-1.2\sim-0.3$ ℃と平年より低く、旬の降水量は平年比 $107\sim265\%$ と平年並から平年より多かった。また、旬の日照時間は平年比 $89\sim104\%$ でほぼ平年並だった。

中旬は、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、旬の日照時間は平年比 $70\sim100\%$ と平年を下回った。また、旬の降水量は平年比 $62\sim166\%$ と地点ごとにバラつきはあったものの、概ね平年並から平年より多かった。期間の中頃の14～15日には南から暖かく湿った空気の流れ込みにより各地で日平均気温が平年より7℃前後高く、期間の終わりの18日には寒気の流れ込みにより平年より3℃前後低くなり、日平均気温の較差が10℃前後となるなど気温の変化が大きかった。

下旬は、期間を通して平年より気温の高い日が続き、旬の平均気温は平年比 $+1.9\sim+3.0$ ℃と高かった。低気圧や気圧の谷の影響により各地でまとまった降水となり、旬の降水量は平年比 $78\sim354\%$ で平年並から平年より多かった。旬の日照時間は平年比 $60\sim120\%$ で概ね平年並だった。

※（長崎県果樹試験場 平均気温：7.3℃、降水量：98.0mm）

3月

上旬は、低気圧や前線、移動性高気圧が交互に通過し天気は周期的に変化した。期間の初めは寒気の流れ込みにより平年より気温が低く、中頃以降は移動性高気圧や暖かい空気の流れ込みにより気温は高かった。旬の平均気温は平年比 $-0.1\sim+1.3$ ℃でほとんどの地点で平年を上回った。旬の降水量は平年比 $71\sim154\%$ 、旬の日照時間は平年比 $85\sim106\%$ で、概ね平年並だった。

中旬は、期間の前半に強い冬型の気圧配置となって寒気が流れ込み、各地で雪を観測した。このため、旬の平均気温は各地で平年比 $-1.1\sim-0.9$ ℃と低かった。天気は周期的に変化し、旬の降水量は平年比 $60\sim113\%$ 、旬の日照時間は平年比 $92\sim115\%$ とほぼ平年並だった。

下旬は、期間中、高気圧に覆われ晴れの日が多かった。このため各地の日照期間は概ねかなり多く（平年比 $161\sim195\%$ ）、降水量はかなり少ない又は少ない状態となった（平年比 $10\sim35\%$ ）。また、期間の終わり頃には寒気が流れ込んだため、平均気温は低い又は平年並となった（平年比 $-0.6\sim+0.3$ ℃）。

※（長崎県果樹試験場 平均気温：9.5℃、降水量：78.5mm）

IV. 気象

2. 長崎県果樹試験場気象表

		平成17年								平年値						
月	半旬	気温(℃)			地温(℃)	降水量	日射量	湿度	風速	気温(℃)			地温(℃)			降水量
		平均	最高	最低	20cm	(mm)	(MJ)	(%)	(m/sec)	平均	最高	最低	10cm	30cm	50cm	(mm)
4月	1	12.3	18.8	6.4	13.8	1.5	18.3	62.0	2.3	12.2	17.5	7.3	14.0	14.2	13.9	14.4
	2	18.4	23.0	14.4	15.1	26.5	10.7	78.5	3.0	13.6	18.6	9.3	15.2	15.1	14.7	35.2
	3	12.9	19.2	8.3	16.6	0.0	20.1	64.1	2.1	14.1	19.0	9.4	15.7	15.8	15.3	22.3
	4	15.8	24.1	8.4	17.0	20.0	23.0	52.1	2.4	15.0	20.2	10.4	16.7	16.5	16.0	24.8
	5	14.9	21.0	9.8	17.6	0.0	20.0	56.6	2.2	15.6	21.1	11.1	17.5	17.4	16.8	22.0
	6	20.0	25.6	14.8	18.5	24.0	22.1	61.8	2.7	16.8	22.1	12.1	18.4	18.2	17.5	28.5
	平均	15.7	21.9	10.4	16.4	72.0	19.0	62.5	2.5	14.6	19.8	9.9	16.2	16.2	15.8	147.3
5月	1	20.2	26.0	15.2	20.5	130.0	17.8	70.9	2.5	17.1	22.0	12.9	19.0	18.9	18.3	34.0
	2	17.3	22.3	13.2	20.7	20.0	17.7	71.6	1.9	18.1	22.8	13.5	19.6	19.5	18.8	27.9
	3	18.8	25.0	13.3	20.8	0.0	21.7	60.1	2.0	18.8	23.5	14.2	20.4	20.2	19.6	33.2
	4	19.7	26.1	13.4	21.4	15.0	20.3	60.0	2.4	18.5	23.6	13.8	20.6	20.5	19.9	37.5
	5	17.9	23.4	12.8	21.4	7.0	17.7	63.7	1.7	19.7	24.7	14.6	21.5	21.2	20.6	17.1
	6	20.7	27.8	14.1	21.9	0.0	28.3	54.2	1.9	20.4	25.2	15.7	22.2	21.9	21.2	26.5
	平均	19.1	25.2	13.7	21.1	172.0	20.4	63.1	2.1	18.8	23.6	14.1	20.5	20.3	19.7	176.1
6月	1	21.6	27.7	16.9	22.9	21.5	22.8	70.1	2.2	21.2	26.0	16.6	22.8	22.5	21.6	30.1
	2	23.6	29.4	18.4	23.9	0.0	22.1	61.5	1.9	21.7	26.0	17.3	23.4	23.1	22.4	34.5
	3	23.2	28.4	18.7	24.2	12.0	15.8	71.1	1.6	22.9	26.1	18.1	23.7	23.4	22.8	42.0
	4	23.6	29.7	18.7	24.6	1.5	21.6	67.0	1.5	22.5	26.5	19.0	24.2	23.8	23.3	61.3
	5	24.6	29.9	20.5	25.0	0.0	19.2	71.0	1.9	22.9	26.5	19.7	24.5	24.2	23.7	71.3
	6	27.3	30.7	25.2	25.8	9.5	15.2	85.1	4.8	23.7	27.0	20.7	24.9	24.6	24.1	101.3
	平均	24.0	29.3	19.7	24.4	44.5	19.5	69.3	2.3	22.3	26.3	18.6	24.9	23.6	23.0	340.4
7月	1	25.8	27.6	24.5	25.8	16.5	3.4	84.8	3.3	24.6	27.8	21.7	25.7	25.3	24.6	69.0
	2	24.7	27.7	22.6	25.6	33.5	8.1	82.9	3.0	25.5	29.1	22.4	27.1	26.4	25.5	53.8
	3	26.1	29.4	23.4	25.5	1.5	11.4	77.9	3.3	26.1	29.5	23.2	26.8	27.0	26.2	48.5
	4	27.7	32.9	23.7	27.0	0.0	23.7	70.9	1.7	26.5	30.2	23.3	27.9	27.3	26.7	68.7
	5	28.4	34.0	23.7	28.3	0.0	25.0	68.5	1.8	27.3	31.2	23.9	28.7	28.2	27.3	39.4
	6	27.3	32.2	23.5	28.7	6.0	18.9	72.2	2.8	27.6	31.6	23.9	28.9	28.5	27.7	40.2
	平均	26.7	30.7	23.1	26.9	57.5	15.2	76.1	2.6	26.3	29.9	23.1	27.5	27.1	26.3	319.6
8月	1	28.4	32.6	24.8	27.5	75.0	17.5	71.7	2.6	27.7	31.9	24.1	29.5	28.9	28.2	19.9
	2	28.4	33.4	24.9	28.5	6.0	20.7	69.2	2.2	27.2	31.5	23.5	29.1	28.9	28.3	39.8
	3	28.7	33.4	25.5	29.0	0.0	21.1	72.5	1.9	27.4	31.5	23.7	29.0	28.7	28.6	26.7
	4	26.9	31.6	23.3	29.0	71.0	16.4	71.6	2.4	27.1	31.5	23.8	29.2	28.9	28.3	29.5
	5	25.9	30.0	23.1	27.5	31.5	11.7	77.2	2.2	26.7	31.0	23.1	28.7	28.6	28.2	34.5
	6	25.5	31.1	21.2	27.1	10.5	19.3	69.3	1.8	26.5	31.6	22.9	28.3	28.3	28.0	60.7
	平均	27.2	32.0	23.7	28.1	194.0	17.8	71.8	2.2	27.1	31.3	23.5	29.0	28.7	28.3	211.1
9月	1	27.5	32.1	23.7	27.7	14.5	16.1	67.2	3.0	25.5	29.9	21.9	27.8	27.9	27.8	39.4
	2	25.5	30.0	22.8	26.0	177.0	12.4	77.2	2.7	25.2	29.4	21.3	27.1	27.4	27.4	36.9
	3	25.9	30.3	22.5	26.9	1.5	16.9	73.6	1.8	24.1	28.5	20.3	26.2	26.7	26.8	34.2
	4	25.7	30.3	22.4	26.8	0.0	15.6	74.7	2.1	23.3	27.8	19.3	25.6	26.1	26.3	23.8
	5	24.7	29.9	21.2	27.0	0.5	18.1	68.8	2.0	22.5	26.8	18.8	24.9	25.6	25.6	28.8
	6	23.6	29.2	18.7	26.4	0.5	17.8	59.4	1.8	21.4	25.9	17.3	24.0	24.7	25.0	28.7
	平均	25.5	30.3	21.9	26.8	194.0	16.1	70.1	2.3	23.7	28.1	19.8	25.9	26.4	26.5	191.8

平年値は1971年～2000年の平均

Ⅳ. 気象

		平成 17 年								平 年 値						
月	半旬	気 温 (℃)			地温(℃)	降水量	日射量	湿 度	風 速	気 温 (℃)			地 温 (℃)			降水量 (mm)
		平均	最 高	最 低	20cm	(mm)	(MJ)	(%)	(m/sec)	平均	最 高	最 低	10cm	30cm	50cm	
10月	1	24.6	29.3	21.9	26.4	14.5	12.3	73.4	1.6	20.9	25.9	16.6	23.4	24.1	24.4	10.5
	2	22.0	27.6	16.7	25.8	8.5	13.8	68.3	1.9	19.6	24.2	15.3	22.1	23.2	23.7	10.6
	3	23.0	29.0	18.1	25.0	0.0	13.7	66.3	1.6	19.4	24.3	15.0	21.5	22.5	22.7	17.6
	4	19.2	25.8	13.5	24.3	0.0	18.2	51.2	2.1	18.2	22.9	13.8	20.5	21.7	22.2	17.0
	5	15.9	21.5	10.8	22.7	0.5	13.3	57.9	2.2	17.2	22.3	12.5	19.4	20.7	21.4	8.0
	6	16.6	21.8	12.8	21.8	1.5	11.4	61.8	2.2	16.3	21.1	12.0	18.7	19.9	20.6	17.4
	平均		20.1	25.7	15.5	24.3	25.0	13.7	63.1	1.9	18.6	23.5	14.2	20.9	22.0	22.5
11月	1	17.5	23.4	12.8	21.0	13.5	11.4	69.1	2.0	15.4	20.6	10.9	17.5	18.9	19.5	11.5
	2	16.4	21.4	12.5	20.8	90.0	9.9	63.4	2.5	15.2	20.2	11.2	17.2	18.4	19.0	12.9
	3	14.6	19.2	10.1	19.6	6.0	8.9	65.6	1.7	13.9	18.5	10.0	16.1	17.5	18.3	11.1
	4	11.2	16.4	6.8	18.3	0.0	11.6	59.8	1.7	12.8	17.4	8.7	15.1	16.6	17.5	13.0
	5	11.5	16.8	7.7	17.1	0.0	10.6	58.8	2.3	11.4	16.2	6.9	13.6	15.5	16.6	14.8
	6	12.1	17.2	7.4	16.6	6.5	8.5	63.1	2.7	10.5	15.2	6.6	13.0	14.6	15.7	12.2
	平均		13.9	19.1	9.5	18.9	116.0	10.2	63.3	2.1	13.2	18.0	9.1	15.4	16.9	17.8
12月	1	8.4	12.8	3.9	15.7	20.5	7.0	69.2	2.5	9.7	14.5	5.6	11.9	13.6	14.7	8.3
	2	6.2	10.7	2.6	13.9	5.0	5.6	67.4	1.8	9.2	14.1	5.4	11.4	12.9	14.1	11.1
	3	4.5	6.9	2.5	12.9	6.5	5.1	70.7	2.4	8.1	12.7	4.2	10.5	12.3	13.4	6.3
	4	3.8	8.3	-0.2	11.8	9.0	8.5	76.1	2.3	7.6	12.2	3.8	9.9	11.5	12.8	10.3
	5	4.3	8.3	-0.5	10.8	8.5	6.2	72.3	2.4	7.3	12.0	3.7	9.5	11.0	12.2	9.6
	6	5.0	10.4	0.1	10.3	0.0	9.4	64.4	1.9	6.8	11.4	2.9	8.9	10.4	11.7	10.0
	平均		5.8	9.6	1.4	12.5	49.5	7.0	69.8	2.2	8.1	12.8	4.3	10.4	11.9	13.1

		平成 18 年								平 年 値						
月	半旬	気 温 (℃)			地温(℃)	降水量	日射量	湿 度	風 速	気 温 (℃)			地 温 (℃)			降水量 (mm)
		平均	最 高	最 低	20cm	(mm)	(MJ)	(%)	(m/sec)	平均	最 高	最 低	10cm	30cm	50cm	
1月	1	5.5	10.6	1.7	10.2	0.0	8.0	58.2	1.6	6.5	11.3	2.8	8.7	10.1	11.3	13.5
	2	3.3	8.3	-0.7	9.7	0.0	8.5	61.0	2.1	6.4	10.8	2.8	8.3	9.8	10.5	9.3
	3	9.2	9.2	3.8	9.9	23.0	7.0	68.8	1.8	5.7	10.0	2.2	7.9	9.4	10.4	12.2
	4	6.8	8.8	4.2	10.2	16.0	3.2	73.9	1.6	5.5	9.8	1.9	7.6	9.1	10.2	9.5
	5	4.3	9.8	-0.4	9.2	0.5	10.8	63.1	1.7	5.5	9.8	1.8	7.5	8.8	9.9	15.1
	6	8.6	10.7	3.9	10.5	2.0	9.4	69.8	1.6	5.0	9.8	1.3	7.4	8.7	9.7	6.3
	平均		6.4	9.6	2.1	10.0	41.5	7.8	65.9	1.7	5.8	10.2	2.1	7.9	9.3	10.3
2月	1	5.1	9.9	-0.3	11.0	1.5	11.4	57.8	1.9	5.2	9.6	1.5	7.3	8.6	9.5	12.4
	2	4.6	8.4	1.5	9.1	23.5	6.8	63.5	2.4	5.7	10.3	2.0	7.7	8.8	9.6	9.8
	3	9.5	14.1	4.4	10.4	40.0	8.5	66.7	2.2	6.9	11.7	2.7	8.2	9.1	9.8	14.7
	4	6.5	10.8	2.6	11.1	5.5	8.7	67.4	1.6	6.6	11.3	2.8	8.6	9.4	10.1	22.2
	5	9.7	16.2	4.1	11.5	10.0	12.9	62.4	1.5	6.7	11.4	2.9	8.8	9.6	10.2	16.5
	6	8.8	12.6	4.5	12.3	17.5	10.1	68.8	1.8	6.9	11.5	3.0	9.0	9.8	10.3	10.0
	平均		7.3	12.0	2.7	10.8	98.0	9.7	64.1	1.9	6.3	11.0	2.5	8.3	9.2	9.9
3月	1	6.5	10.9	2.1	10.5	18.0	12.9	58.8	2.6	7.7	12.4	3.4	9.4	10.3	10.7	16.1
	2	11.3	16.7	6.1	12.4	17.5	10.9	72.7	1.6	8.8	13.9	4.4	10.3	10.8	11.1	15.8
	3	7.7	12.5	2.8	12.2	4.0	13.5	59.6	2.7	9.2	14.0	4.9	10.8	11.4	11.6	23.9
	4	10.0	15.0	5.5	12.5	30.0	12.5	70.4	2.2	9.8	14.8	5.3	11.4	12.0	12.1	16.1
	5	11.1	16.8	6.0	13.8	8.5	16.3	66.3	1.7	10.4	15.3	6.2	12.2	12.7	12.7	21.2
	6	10.2	15.9	4.9	14.3	1.0	18.0	53.9	2.6	11.6	16.2	7.4	13.0	13.3	13.2	24.4
	平均		9.5	14.7	4.6	12.7	78.5	14.1	63.3	2.2	9.6	14.4	5.3	11.3	11.8	12.0

平年値は1971年～2000年の平均

印 刷 平成 1 8 年 7 月

発 行 平成 1 8 年 7 月

編 集 長崎県果樹試験場

発行人 寺井 理治

発行所 長崎県果樹試験場

〒 856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1 3 7 0

TEL 0957-55-8740

FAX 0957-55-6716

印刷所 (有) 合同印刷

大村市荒瀬町 1 1 0 1 - 1